

平成29年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

社会福祉法人富士厚生会本部・平成29年度事業実績報告書

1 29年度報告の概要

社会福祉法人制度改革をうけ、新定款に基づき法令を遵守し、確実に事業を遂行した。

平成29年度の計画目標である、法人の社会福祉充実化に基づく事業として、早川町地域密着型通所介護事業の指定管理開始及び、平成30年度事業開始に向けた富士宮市多機能型支援事業所障がい者福祉センター小泉、又、富士宮市富士根地域包括支援センター開所の準備を踏まえ、着実に地域包括ケアシステムを構築し地域貢献に取り組んだ。

2 役員会の運営等

理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催し、議題について審議を行い、可決された。
(審議過程及び審議結果は議事録のとおり)

(1) 理事会の開催

○第1回 平成29年 5月30日(火) 10:00: コラボ会議室にて開催

- 議題 (1) 平成28年度事業実績報告及び決算報告並びに財産目録、監事監査報告について
(2) 規程改定について
(3) 理事、監事推薦について
(4) 会計監査人推薦について
(5) 施設整備について

○第2回 平成29年 6月16日(金) 13:00: フォレストビル 会議室にて開催

- 議題 (1) 理事長選任について
(2) 小泉施設整備について

○第3回 平成29年 8月24日(木) 11:00: くぬぎの里会議室にて開催

- 議題 (1) (仮) 障がい者福祉センター小泉建設入札について
(2) 平成29年度第1次補正予算及び(仮) 障がい者福祉センター小泉施設整備予算について
(3) くぬぎの里移行時特別積立金の取り崩しについて
(4) 富士宮市地域包括支援センター運営事業委託について
(5) 平成28年度介護職員処遇改善加算実績報告について

○第4回 平成29年10月27日(金) 10:30: 三和荘多目的ホールにて開催

- 議題 (1) (仮) 障がい者福祉センター小泉新築工事に係る特殊浴槽施設整備について(選定基準、予定価格、入札日程)
(2) (仮) 障がい者福祉センター小泉新築工事の進捗状況報告
(3) 定款変更並びに評議員会開催について
(4) 規程改定について
(5) 内部管理体制の基本方針について
(6) 理事長の日常軽易な専決事項報告

- 第5回 平成30年 2月23日(金) 13:00:フォレストビルズ'会議室にて開催
議題 (1) 平成29年度補正予算について
(2) 障がい者福祉センター小泉並びに
包括支援センター施設整備について
(3) 規程改定について
(4) 静岡県指導監査結果報告並びに是正改善について

- 第6回 平成30年 3月28日(水) 10:30:村ヶランド'富士会議室にて開催
議題 (1) 平成29年度最終補正予算について
(2) 平成30年度事業計画並びに予算について
(3) 施設長選任について
(4) 規程改定について
(5) 新規事業について
・障がい者福祉センター小泉
・富士宮市富士根地域包括支援センター
(6) 理事長の日常軽易な専決事項報告

(2) 評議員会の開催

- 第1回 平成29年 6月16日(金) 10:30:フォレストビルズ'会議室にて開催
議題 (1) 平成28年度事業実績報告及び決算報告並びに財産目録、監事監査報告について
(2) 理事・監事選任について
(3) 会計監査人選任について
(4) 規程改定について

- 第2回 平成29年12月14日(木) 10:30:シャローム富士川会議室にて開催
議題 (1) 定款変更について
(2) 内部管理体制の基本方針について

3 定款変更

- (1) 障がい者福祉センター小泉建設予定土地の財産(土地)の追加及び特別養護老人ホームシャローム富士川の建物所在・構造・土地所在の変更。
(平成30年 1月19日)

4 登記

- (1) 理事長選任に関する登記(平成29年 6月16日登記日)
(2) 平成28年度決算による資産総額変更登記(平成29年 6月16日登記日)
(3) 障がい者福祉センター小泉建物登記(平成30年3月27日登記日)

5 監査の実施

(1) 監事による監査の実施

下記のとおり監事による監査を受け、監査結果について平成29年5月30日開催の理事会においては監事から報告され、平成29年6月16日開催の評議員会においては、事務局より報告された。

平成28年 5月25日(木)本部にて次のとおり監査を受けた。

内容＝「平成28年度業務の執行状況」につき、業務監査。

「平成28年度事業決算の状況」につき、会計監査。

(2) 行政等による指導監査

下記のとおり、法人・施設・事業所においては監査を受け、是正改善すべき指導事項及び指導に基づく是正改善計画については、担当行政機関へ提出した。

	日時	所轄機関	対 象 施 設
社会福祉法	29. 8. 1	山梨県	特別養護老人ホーム 草塩おんせん (書面監査)
	29. 8. 1	山梨県	特別養護老人ホーム ネオライフとみざわ (書面監査)
	29. 8. 1	山梨県	特別養護老人ホーム ソレイユ甲府 (書面監査)
	29.10.26	静岡県	社会福祉法人指導監査 法人本部
介護保険法	29. 6. 9	静岡県	特別養護老人ホーム 富士宮荘 ショートステイ 萩の里(予防含) デイサービスセンター みどりの里(予防含) 居宅介護支援事業所 のぞみ
	29. 7.26	早川町	特別養護老人ホーム 草塩おんせん
障害者総合支援法	29. 6.22	静岡県	障害者支援施設 きぼうの里通所 (生活介護)
	29. 6.29	静岡県	障害者支援施設 くぬぎの里 (生活介護・施設入所支援・短期入所)

(3) 内部監査の自主実施

監事による定期監査の中間時点において、法人本部職員による自主監査を実施した。

平成29年 7月 4日～平成29年 7月26日

対象施設＝全13施設

監査担当＝統括本部長・副本部長・事務部長等。

内 容＝介護・支援処遇関係、経理関係、預り金、栄養士関係
防災の執行状況及び処理状況

6 会計監査人による財務経理の重点

各施設の経理処理及び財務管理状況を調査・監査した。

なお、指摘事項については、改善措置を講じた。

往 査 実 績	
日 時	施 設 名
29. 7. 27	障害者支援施設 三和荘
29. 8. 30	特別養護老人ホーム 富士宮荘
29. 9. 4	特別養護老人ホーム シャローム富士川
29. 9. 25	富士市富士南部地域包括支援センター
29. 10. 4	特別養護老人ホーム 松野の里
29. 10. 30	特別養護老人ホーム なかざと
29. 11. 10	障害者支援施設 くぬぎの里
29. 11. 22	富士市富士川地域包括支援センター
29. 12. 5	特別養護老人ホーム ネオライフとみざわ

29. 12. 20	養護老人ホーム 富士宮市立長生園
30. 1. 25	特別養護老人ホーム ソレイユ甲府
30. 2. 16	障害者支援施設 きぼうの里
30. 3. 23	特別養護老人ホーム 草塩おんせん
30. 3. 31	社会福祉法人 富士厚生会

7 富士厚生会危機管理対策

地震・津波・台風等による自然災害及びそれらに伴う2次災害等を想定し、富士厚生会防災部会を中心に、法人の非常災害時基本計画の見直し、事業継続計画（BCP）の検討、各施設における防火防災対策、職員及び利用者の防災意識高揚を図った。

8 施設整備に係る事業実績

施設整備にかかる事業

(1) 富士宮市「障がい者福祉センター小泉」施設整備完了報告

平成29年度第5期富士宮市障がい者計画及び第4期富士宮市障がい福祉計画に基づく障害福祉サービスの施設整備事業として、富士宮市小泉へ「障がい者福祉センター小泉」の整備事業を行ってきたが、平成30年2月28日に完工し、静岡県障害者福祉サービス事業者の指定を平成30年3月28日に受け、障がい者福祉センターとして平成30年4月1日より運営を開始する。

1) 土地

ア 所在地＝静岡県富士宮市小泉1854-3

イ 面積＝2,964.38㎡(899坪)

2) 建物

ア 構造＝鉄骨造

イ 延床面積＝872.00㎡

3) 運営事業

ア 障害福祉サービス（通所事業「日中」）

・生活介護（成人） 定員20人

・放課後等デイサービス（児童） 定員10人

イ 相談事業

・相談センター

4) 竣工式の開催

ア 日時＝平成30年3月26日

イ 出席者＝富士宮市長、静岡県議会議員、山梨県議会議員、静岡県健康福祉部長、小泉5区区長、富士厚生会役員など 合計65名

5) 整備事業経過

日	時	内 容
28.	6. 27	富士宮市へ施設整備計画の概要調書提出
29.	1. 11	地質調査実施
29.	3. 22	静岡県へ平成29年度施設整備費補助金協議書提出
29.	3. 31	設計・監理業務委託契約締結
29.	6. 27	静岡県より平成29年度施設整備費補助金内示
29.	7. 20	富士宮市より平成29年度施設整備費補助金交付決定
29.	9. 5	建設入札執行
29.	9. 11	建設工事契約
29.	9. 12	建設工事着工

29.	9.	14	静岡県より平成29年度施設整備費補助金交付決定
29.	10.	31	物品入札執行
29.	11.	6	物品売買契約
30.	2.	23	建築確認完了検査
30.	2.	23	富士宮市消防本部完了検査
30.	2.	28	建物引渡
30.	3.	26	障がい者福祉センター小泉竣工式
30.	4.	1	障がい者福祉センター小泉事業開始

6) 整備事業会計決算書 (抄本)

	費 目	金 額	備 考
歳入	国・静岡県補助金	116,790,000	3カ年による
	富士宮市補助金	38,930,000	
	自己資金	63,280,000	
	歳入合計 (A)	219,000,000	
歳出	建設工事費	167,538,000	(株)井上建設 周建築設計事務所
	器械入浴	11,123,000	
	業務委託費	15,444,000	
	備品搬入費	23,695,000	
	事務費	1,200,000	
	歳出合計 (B)	219,000,000	
収支差額 (A) - (B)		0	

(2) 富士宮市富士根地域包括支援センター

富士宮市において実施されていた地域包括支援センターの生活圏域ごとの事業所設置において、委託事業所の公募に応募し平成29年8月10日に当法人が委託先に決定を受け、富士宮市富士根地域包括支援センターを平成30年4月1日より運営を開始する。

なお、包括支援センターの新築工事につきましては、平成30年3月30日に工事請負契約を行った

9 経営会議の開催

各施設毎に経営努力を行っているが、法人全体として均衡ある経営を確保する観点から、毎月、「経営会議」を開催し、必要な情報の交換、指導、確認を行った。

出席者＝本部・全13施設（施設長・施設経理担当者等）

開催場所＝富士厚生会本部

10 研修会の開催

(1) 法人内部職員による研修

(イ) 理事長による研修会

全職員を対象に、富士厚生会の事業理念及び事業発展の心構え等について、理事長から直接に学ぶことができた。

月 日＝平成29年 6月10日～12月 9日

テーマ＝富士厚生会の事業理念及び事業展開の心構え

講師＝仲 龜 透 理事長

会 場＝富士宮荘、三和荘、くぬぎの里、きぼうの里、ネオライフとみざわ
シャローム富士川、長生園、なかざと、松野の里、草塩おんせん

南部包括、富士川包括、ソレイユ甲府

(ロ) 新規採用職員・中途正規職員

開催月日	内容(会場)	受講者
平成29年 4月3日)	オリエンテーション・法令 実務・実技研修・施設見学 (三和荘・シャローム富士川)	新規採用職員：10名 中途正規職員：18名 (29年度下半期職員)
平成29年 4月7日		
平成29年10月20日	実務研修(三和荘) 施設見学(台風により中止)	中途正規職員：16名 (28年度上半期職員)
平成29年10月23日		

(2) 外部講師による研修

(イ) 職員接遇マナー研修会

「温かな心通い合う施設づくりを目指して」をテーマに研修会を開催した。

また、この研修会については全職員の参加を目標に実施した。

講師=キャプラン(株) Jプレゼンスアカデミー 森田素子 氏

開催月日	会場	受講者
平成29年 9月27日	富士宮市民文化会館	女性職員対象 95名
平成30年 3月22日	富士宮市民文化会館	男性職員対象 76名
(平成30年度 新規採用職員 7名含)		

(ロ) 産業医研修会

労働安全衛生法に基づき職員の安全と健康を確保するため、昨年に引き続き産業医研修会を開催した。

講師=医療法人喜生会 矢田貝 凱 医師

1) 第1回 テーマ=「看取り」について

開催月日	会場	受講者
平成29年 6月20日	富士ロゼシアター	54名
6月21日	富士ロゼシアター	50名
6月23日	富士ロゼシアター	64名

2) 第2回 テーマ=「誤嚥性肺炎」について

開催月日	会場	受講者
平成29年10月24日	富士ロゼシアター	49人
10月25日	富士ロゼシアター	47人
10月27日	富士ロゼシアター	40人

(ハ) リスクマネジメント研修会

施設利用者の安全・安心の場の確保のため、各施設における事例を基に予想されるリスクやリスクの分析方法・対策の立案等の検証をテーマに研修会を開催した。

講師=(株)アイドリーム静岡中央店 支店長 芦澤政弘 氏

テーマ=「事業継続計画(BCP)」について

開催月日	会場	受講者
平成29年11月 1日	三和荘多目的ホール	45人

(二) メンタルヘルス研修会

今年度、新たな研修としてメンタルヘルス研修を行い、職員のセルフケアを高めるために研修会を開催した。

講師＝HRD サポート 代表 樋口しのぶ 氏

テーマ＝「セルフケア」について

開催月日	会場	受講者
平成29年 8月30日	富士宮市民文化会館	71人

1.1 人材の確保と育成

福祉関係の就業は、依然厳しい状況が続いている。

このような状況の中、平成30年度に向けた新卒者を7名確保した。

また、中途退職者の補充については施設運営に支障をきたさないよう早期に対応し、必要な人員を確保し、人材定着促進のため定期的に面接・面談を通し、コミュニケーションを図った。

(イ) 主な人材確保対策

- 1) 学校訪問と求人票の提出＝大学、短大、専門学校、高校等。
- 2) 各種就職面接会への参加＝山梨・静岡県社会福祉協議会、地方労働局看護協会、大学、ハローワーク等
- 3) インターネット・新聞広告の活用等求人誌

(ロ) 平成29年度職員採用試験の実施 (7名の受入)

- 第1回＝平成29年 5月19日 (金)
- 第2回＝平成29年 6月23日 (金)
- 第3回＝平成29年 8月22日 (金)
- 第4回＝平成29年 9月29日 (金)
- 第5回＝平成29年11月17日 (金)
- 第6回＝平成29年12月25日 (月)

(ハ) 介護職員処遇改善加算金

平成29年度、特別賞与として実績12ヶ月分を年2回(12月・6月)支給。

平成29年12月支給実績 1ヶ月＝48,000円

1.2 ホームページの運営

現代の情報化社会に対応するため、富士厚生会の理念、事業、活動等を広く一般に周知するとともに人材確保等に活用するため、各施設の代表委員が協同して、常に「富士厚生会ホームページ」の刷新を図った。

内容＝ 富士厚生会の概要・施設の紹介・事業の最新情報等

アドレス＝ <http://www.fujikoseikai.or.jp> (「富士厚生会」で開ける)

1.3 内部連絡会議の運営

各職場毎に関係職員による「内部会議」を開催し、法人全体の横の連携体制を確保した。

富士厚生会内部連絡会議実績一覧

会議名	開催回	内 容
全体会	3	仕事始め・人事発令及び法人、施設の事業計画、予算の周知等。
定例会	9	法人理念に沿った事業展開を図る職務連絡、職員啓発、情報伝達等。
施設長会	24	本部と施設間との事務、事業にかかる連絡、調整及び情報交換等。
代表者部会	6	各部会長による専門性に依じた活動にかかる連絡・調整等。
事務部会	12	会計監査人による監査対応。 各施設の経理及び庶務における事務処理マニュアルの作成。
指導部会	12	制度関連の学習を深め、危機管理マニュアルの改訂を実施し専門性を高めた。施設運営チェックリストの見直し。
看護部会	6	安心した生活環境を目指した職員一人一人のレベルアップ。災害対策・感染症対策、新人・中途採用職員研修打合わせ。
栄養士部会	5	監査報告、減塩食の工夫・献立、行事に関する情報交換、研修会参加、給食日誌等の帳票類の見直し。
介護部会	12	新人職員・中堅職員研修の実施とその打ち合わせ。新人職員フィードバック。感染症等研修・監査等の情報交換。
アドバイザー部会	12	施設間の情報連携。経費節減への取組み。働きやすい職場作りへの取組み。
在宅部会	6	介護保険と障害制度の報酬改定に対する対応の検討。施設の特性や地域柄を考えた送迎マニュアルの作成。
防災部会	3	防火ポスター作成と配布、社会福祉施設防災訓練視察、非常災害時基本計画・事業継続計画・行動計画の見直し。
特養部会	4	実地指導・内部監査、各施設の現況。施設間交流研修の検討。 介護報酬改定に向けた検討。
障害部会	2	新施設小泉の指定申請、体制届打合せ、事業者説明会等。
法令遵守委員会	1	法令遵守についての研修会等開催。

1. 指定介護老人福祉施設 富士宮荘

1. 事業報告

平成29年度も介護保険制度並びに関係法令を遵守しながら、医療機関や行政機関、居宅介護支援事業所等と連携し、利用者の確保を図ることにより、安定した経営結果を得ることができました。

施設内研修としては、緊急時の対策として、AED、心肺蘇生法などの救急対応の研修を実施して職員の資質の向上に努めました。

外部研修にも積極的に参加し、習得した内容は勉強会で周知し、各部署で共有することにより、意識の統一を図ることができました。

感染症予防対策については、富士宮市内では多くの事業所内で感染症が発症致しましたが、施設内の消毒を毎日実施し、職員が感染症予防に細心の注意をして業務にあたった結果、本年度も感染症から利用者を守ることができました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2,099	2,170	2,100	2,170	2,170	2,098	2,161	2,099	2,167	2,169	1,960	2,164
稼働率	99.9%	100%	100%	100%	100%	99.9%	99.5%	99.9%	99.9%	99.9%	100%	99.7%

平成29年度 延べ人数 25,529人 平均稼働率 99.9%
 (平成28年度 延べ人数 25,538人 平均稼働率 99.9%)

3. 利用者要介護度 (平成30年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	3	5	10	7	25
女性	0	0	5	17	23	45

平成29年度年間平均介護度 4.2

平均年齢 男性 79歳 女性 86歳 総数 83.5歳

平均入所期間 男性 34.8ヶ月 女性 40.4ヶ月 総数 38.4ヶ月

平成29年度 新規入所者数 20名 退所者数 20名

4. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月3日	全体朝礼・施設外清掃	10月2日	全体朝礼・施設外清掃
4月11日	桜の花見（雨天）	10月5日	富士圏域施設長会議
4月13日	ショッピング（イチゴ狩り）	10月10日	防災訓練
4月18日	防災訓練	10月12日	ショッピング
4月21日	富士宮市事業所連絡協議会総会		入所検討委員会
4月26日	藤の花見	10月13日	集団指導
4月27日	イチゴ狩り	10月17日	不在者投票
			JA ボランティア清拭・奉仕作業
		10月18日	誕生会
		10月19日	中堅職員研修
			上井出地区推進委員会
		10月22日	秋祭り（雨天）
		10月27日	産業医研修
5月1日	定例会・施設外清掃	11月1日	定例会・施設外清掃
5月9日	入居者懇談会	11月9日	ショッピング
5月11日	田貫湖ドライブ	11月10日	防災訓練・シルバー人材センター
5月12日	バラの花見	11月14日	入所者懇談会
5月15日	富士圏域施設長会議総会	11月15日	誕生会
5月16日	防災訓練	11月16日	施設間交流会
5月18日	研修旅行 第1班	11月21日	入所・入居相談窓口（市役所にて）
5月22日	研修旅行 第2班	11月27日	施設間交流会
5月25日	富士川楽座へ外出		
5月26日	研修旅行 第3班		
	白糸地区社協総会		
5月29日	研修旅行 第4班		
5月31日	研修旅行 第5班		
6月1日	定例会・施設外清掃	12月1日	定例会・施設外清掃
6月2日	研修旅行 第6班	12月4日	マグロ解体ショー （クリスマス会）（誕生会）
	上井出ボランティア		
6月5日	研修旅行 第7班	12月8日	上井出ボランティア
6月8日	白糸自然公園	12月12日	防災訓練
6月9日	実地指導	12月14日	富士圏域施設長会議
6月13日	防災訓練	12月18日	リーチェル幼稚園慰問 75名
	猪の頭婦人会小・中清拭寄贈	12月19日	入所検討委員会
6月20日	不在者投票	12月28日	餅つき・仕事納め
6月21日	産業医研修		
	誕生会（五月会）		
6月22日	ショッピング		
	産業医研修		

6月23日	産業医研修		
6月27日	入所検討委員会		
7月4日	定例会・施設外清掃 夜間招集訓練	1月1日	お屠蘇
7月6日	内部監査	1月4日	仕事始め式
7月7日	上井出ボランティア	1月5日	施設外清掃
7月10日	アンガーマネージメント研修	1月9日	防災訓練
7月11日	健康診断（職員・利用者）	1月12日	どんど焼き・上井出ボランティア
7月13日	ショッピング	1月17日	防災訓練
7月19日	誕生会（玉扇舞踊会）	1月18日	誕生会（お茶会）
7月23日	家族会	1月28日	浅間大社節分祭・南部町駅伝
7月24日	床屋		
7月26日	白百合グループ		
7月27日	ショッピング		
7月31日	中学生ボランティア講座		
8月1日	定例会	2月1日	定例会・施設外清掃
8月4日	上井出ボランティア	2月2日	節分・恵方巻き・誕生会
8月7日	施餓鬼供養	2月6日	防災訓練
8月8日	入居者懇談会	2月12日	床屋
8月9日	外出レク（イオン）	2月13日	健康診断
8月10日	ショッピング	2月15日	上井出地区推進委員会
8月14日	床屋	2月16日	入所検討委員会
8月16日	誕生会	2月23日	理事会
8月17日	中学生ボランティア	2月26日	床屋
8月18日	中学生ボランティア		
8月22日	防災訓練		
8月23日	富岳館高校演劇部慰問		
8月24日	理事会 ピアノボランティア ショッピング		
8月29日	高校生の地元産業見学会 入所検討委員会		
8月30日	会計監査 メンタルヘルス研修		
9月1日	定例会	3月1日	定例会・施設外清掃
9月4日	総合防災訓練	3月2日	誕生会（雛祭り）
9月10日	実習生（静岡大学）8日まで	3月5日	白糸地区ふれあい給食会
9月11日	富士宮荘敬老会	3月6日	防災訓練
9月12日	床屋	3月7日	富士圏域施設長会議
	防災訓練	3月12日	床屋
	外出レク	3月20日	接遇マナー研修（男性）
	誕生会	3月25日	介護保険改定説明会

9月18日	上井出地区敬老会	3月26日	障がい者福祉センター小泉竣工式
9月19日	障がい者福祉センター小泉地鎮祭 シャロームギャラリー 10/6迄	3月28日	理事会
9月20日	誕生会		
9月27日	接遇マナー研修(女性) 白百合グループ		
9月28日	ショッピング		

2. 短期入所生活介護 萩の里

1. 事業報告

平成29年度も、介護保険制度及び関係法令を遵守し運営致しました。

新規利用者は、55名と前年度より17名の増でしたが、利用者の入院や死亡が重なり年間稼働率は70.7%で前年度対比5.6ポイント減となりました。

平成30年度は、介護報酬改定により、併設型(多床室)介護費の単位が下がりますが、居宅介護支援事業所や各病院の医療相談室との連携を密にし、積極的に新規利用者の受け入れを継続していきます。

また、介護職員の知識や技術の向上を図るため、施設内外の研修に積極的に参加し、信頼される質の高いサービスの提供に努めていきます。

2. 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	428	470	361	447	442	424	456	442	443	365	409	489	5165
利用率	71.3	75.8	60.1	72.0	71.2	70.6	73.5	73.6	71.4	58.8	71.7	78.2	70.7

平成29年度 利用率 70.7%
(平成28年度 利用率 76.3%)

3. 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	2.0	2.3	2.7	2.9	2.8	2.6	2.5	2.9	3.3	3.3	2.7	2.8	2.8
女性	3.0	3.2	3.1	3.1	3.0	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	2.8	2.9	3.1
介護度	2.9	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0	3.1	3.1	3.2	3.1	2.8	2.9	3.0

4. 月別事業実施状況

	行 事
4月	花見・誕生会・防災訓練
5月	お笑いショー・誕生会・防災訓練
6月	誕生会・防災訓練・お茶会
7月	誕生会・夜間招集訓練・おやつレク
8月	誕生会・防災訓練・おやつレク
9月	誕生会・防災訓練・おやつレク
10月	秋祭り・誕生会・防災訓練
11月	誕生会・防災訓練・おやつレク
12月	リーチェル幼稚園慰問・マグロの解体ショー・餅つき・防災訓練
1月	お屠蘇・誕生会・防災訓練・どんど焼き・おやつレク・節分祭
2月	誕生会・防災訓練・喫茶
3月	ひな祭り・誕生会・防災訓練

※定例的な行事以外に利用者の要望や職員のアイディアによる季節に合った次のような行事を行いました。

運動系： 風船バレー・輪投げ・はつらつ体操

創作系： おやつ作り・壁面制作・折り紙・塗り絵

頭脳系： 黒ひげ危機一髪・オセロ その他：カラオケ・ペン習字

3. 通所介護 みどりの里

1 事業報告

平成29年度は、利用者の要望を取り入れ、うどん作りや蕎麦打ち、また豚汁作りなど、利用者が主体となる支援を多く持ち、楽しく生き生きと過ごして頂けるよう活動内容の充実を図りました。

また、身体機能の維持を図る為、ボール運動や下肢の体操、歩行訓練など身体を動かす機会を多く取り入れた機能訓練を行いました。

その結果、稼働率において76.9パーセント（前年度対比8.2%増）と高い数値を残すことが出来ました。

今後も、安定した経営を図る為、各居宅介護支援事業所を訪問し、広報活動に力を入れ、常に新規利用者の確保に繋がるよう、「稼働率の向上」を目指していきます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平28年 利用者数	411	450	476	478	493	486	457	451	446	409	446	511	5,514人
平成29年 利用者数	473	514	555	525	570	571	549	542	511	448	414	495	6,167人
平成28年 稼働率(%)	60.8	66.6	70.5	70.8	70.4	72.0	67.7	66.8	68.6	65.4	71.3	73.0	68.7%
平成29年 稼働率(%)	72.7	73.4	82.2	77.4	81.4	84.5	81.3	80.2	78.6	71.6	66.2	70.7	76.9%
平成28年 営業日数	27	27	27	27	28	27	27	27	26	25	25	28	321日
平成29年 営業日数	26	28	27	27	28	27	27	27	26	25	25	28	321日

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

3 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で自分に適した内容を、娯楽的要素を取り入れて実施しました。

①踊り教室（毎月2回、リズム安寿 毎月1回）

②書道教室、絵手紙、水墨画 ③クラブ音楽 ④手芸教室

⑤レクリエーション ⑥誕生会

⑦健康講座（季節にあった内容〔新型インフルエンザ、ノロウイルス〕等を感染症について利用者に講義を行いました。）

⑧デイサービスセンターみどりの里 健康体操

4 広報活動

機関紙“かがやき”を毎月発行しました。

5 実施事業

4月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（万華鏡作り） おやつ喫茶（サンドウィッチ）色紙作り、春のスポーツ（日曜営業）
5月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（お手玉作り） おやつ喫茶（どら焼き）絵手紙と慰問（日曜営業）
6月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（香り袋） おやつレク（三色心太）、バーベキュー（日曜営業）
7月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸（ティッシュ ケース作り）おやつレク（フルーツポンチ）みどりの里納涼祭（日曜営業）

8月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (カップフラワー) おやつレク (バニラアイス) うどん作り、ボランティア慰問 (日曜営業)
9月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (お月見飾り) おやつレク (ピザ) 敬老会 (日曜営業)
10月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (プラバンアクセサリー) おやつ喫茶 (スイートポテト) ハロウィンパーティー、饅頭作り (日曜営業)
11月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (カレンダー) おやつレク (おしろこ) ビューティーサロン、ミニ運動会 (日曜営業)
12月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (ツリー作り) おやつレク (蕎麦作り) まぐろの解体ショー、クリスマス会 (日曜営業)
1月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (正月飾り) おやつレク (すいとん) 年始め、福笑い、豚汁作り (日曜営業)
2月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (オーメントウェルカムボード) おやつレク (ジャガもち) 富士山の切り絵作り、チョコレートフォンデュ (日曜営業)
3月	頭の体操 健康体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 手芸 (ウォールポケット作り) おやつ喫茶 (イチゴゼリー) ひな祭り (日曜営業)

※ 毎月、防災訓練、健康講座、変わり風呂を行いました。

4. 居宅介護支援事業所 のぞみ

1. 事業報告

平成29年度も特定事業所加算Ⅲを算定しました。

介護予防給付管理件数は200件、前年度と比べ31件増加しました。全体の給付管理者数は1113名、前年度と比べ47名増加しました。

常に利用者に対し、きめ細やかなケアマネジメントを行い、利用者や家族の要望に迅速に訪問対応し、必要なサービスの調整に努力した結果、より良い信頼関係を築くことが出来ました。

介護支援専門員としての資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、利用者へより充実したケアプランの提供に努めることができました。

平成30年度から富士宮市の地域包括支援センターが6箇所となります。

それら6箇所の地域包括支援センターと連携をとると共に、医療機関や地域の民生委員等と積極的に連携を図り、より良いケアマネジメントと新規利用者の確保に努めていきます。

2. 利用者のケアマネジメント

ケアプランは、利用者とその家族が、より良いサービスを利用できるようアセスメントを行い、各事業所が目的を共有できるようにして、利用者や家族の同意を得て交付しました。

また、利用者の自立支援が円滑に行われるよう利用者宅を訪問し、利用者や家族の意向を確認しました。

さらに、必要に応じて担当医からカンファレンスを受け、サービス提供事業所などと連携し、利用者本位のサービスの提供に努めました。

3. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

- ・「静岡刑務所視察研修」

期日：平成29年6月19日 12時～17時30分

- ・「お年寄りの事故を防止するためには」

講師：富士宮警察署 望月滝貴氏

期日：平成29年8月22日 14時～15時30分

- ・「健康を東洋医学と心身のバランスから」

講師：朝霧診療所 山本竜隆氏

期日：平成29年9月29日 15時～16時30分

- ・「悔いのない看取りを目指すための支援」
講師：内藤いずみ氏
期日：平成 29 年 10 月 23 日 18 時 30 分～ 21 時
- ・「訪問りハビリと意見交換会」
期日：平成 29 年 11 月 15 日 13 時 30 分～ 15 時
- ・「北部地区の医療・福祉・地域の連携に関する研修会」・・・主催
場所：いかる野会議室
期日：平成 30 年 2 月 22 日 15 時～ 17 時 30 分
- ・「認知症に対する様々なアプローチ」
期日：平成 29 年 1 月 23 日 13 時 30 分～ 16 時
- ・「主任ケアマネ GSV 研修」
第 1 回 平成 29 年 7 月 14 日 14 時 30 分～ 17 時 30 分
第 2 回 平成 29 年 10 月 23 日 14 時 30 分～ 17 時 30 分
第 3 回 平成 30 年 1 月 23 日 14 時 30 分～ 17 時 30 分
- ・「第 1 回 居宅介護支援部会研修会」
期日：平成 29 年 7 月 21 日 18 時～ 21 時
内容：身寄りのない方の各種手続きについて（市役所職員）
ケアマネが出来ること出来ないこと（司法書士）
- ・「第 2 回 居宅介護支援部会研修会」
期日：平成 28 年 10 月 5 日
内容：
- ・「第 3 回 居宅介護支援部会研修会」
期日：平成 28 年 12 月 8 日 18 時～
内容：
- ・「第 4 回 居宅介護支援部会研修会」
期日：平成 29 年 2 月 8 日 18 時～ 21 時

4. 受託事業

- ・要支援者のケアマネジメントの受託
富士宮市地域包括支援センター
富士市地域包括支援センター南部

5. 静岡県介護支援専門員実務研修「実習受け入れ」

- ・1 名受け入れ
平成 30 年 1 月 22 日～ 31 日までの 3 日間

6. 主任ケアマネグループ活動参加

「チームふじさん」

- ・年4回：寄り合い所参加（介護保険の利用について）
- ・北部医療の連携に対する研修会の実施

7. 主任ケアマネ連絡会

平成29年度 企画委員

8. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

- ・富士宮市立病院地域医療連携室やその他病院の医療連携室と連携を取り、入退院時における利用者の情報交換、介護保険施設の紹介、申込の代行等を行い、円滑に在宅復帰が出来るよう支援しました。
- ・地域包括支援センターや行政と連携を取り、介護保険サービスの調整及び介護保険施設の紹介、高齢者サービスの紹介申込の代行等を行い、利用者がより良いサービスを利用できるよう努めました。
- ・各種減免制度や障害者自立支援法、精神保健法等に基づく福祉サービスの提案、申請代行を行いました。

居宅介護支援費請求状況

(単位:件)

	平成29年度	平成28年度
要支援1	94	74
要支援2	106	95
要介護1	256	198
要介護2	286	236
要介護3	131	199
要介護4	149	181
要介護5	91	83
合 計	1113	1066

5. 福祉相談センター北部

1. 事業報告

「福祉相談センター北部」は、地域に根ざした相談の受け入れができるよう地域寄り合い処や民生児童委員会、地区社会福祉協議会等の活動に積極的に参加し、顔の見える関係作りを心がけました。

新規の相談の際は、心身の状況をしっかり把握することで緊急性の判断を行い、緊急受診や入院に繋げるなど柔軟な対応を行う事ができました。

また、日頃から行政や介護支援専門員、医療機関等とのネットワークを構築し、一人では対応が困難と思われるケースでも他職種と連携を図りながら支援にあたる事ができました。

福祉相談センター北部は今年度をもって閉鎖いたしますが、来年度より富士宮市の新たな地域包括支援センター計画の中で、その役割を果たしていきます。

2. 月別事業実施状況

総合相談支援業務件数

(単位/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	4	4	1	1	0	4	0	3	2	0	0	0	19
訪問	65	45	50	72	65	53	49	58	66	65	56	96	740
電話	90	77	87	77	63	88	60	64	89	65	117	97	974
メール FAX	0	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	1	6
ネット ワーク 活動	8	5	4	4	4	2	3	2	4	4	10	4	54
包括へ の連絡・ 相談	13	11	6	7	5	8	3	6	4	7	4	6	80

3. 会議、研修、地域活動等参加状況

開催日	内 容
4/2	認知症サポーター養成講座を実施（山宮3区）
4/5	北山、山宮、上野地区民生児童委員定例会に参加
4/13	地域包括支援センター再編事業検討会に参加
4/20	ふじさんシニアクラブ総会、民生児童委員協議会総会に参加
4/21	上野地区社会福祉協議会企画委員会に参加
5/9	北山、山宮、上野地区民生児童委員定例会に参加
5/10	荻平寄り合い処にて寸劇を実施
5/11	上野地区社会福祉協議会総会に参加
5/16	北山、山宮地区社会福祉協議会総会に参加
6/1	認知症サポーター養成講座を実施（上野地区社会福祉協議会）
7/4	北山、山宮、上野地区民生児童委員の給食センター見学会に参加
7/7	主任ケアマネージャー主催の事例検討会に参加
8/1	北山、山宮、上野地区民生児童委員会に参加
8/10	上野地区社会福祉協議会役員会に参加
8/25	精進川寄り合い処にてレクリエーションを実施
9/5	北山、山宮、上野地区民生児童委員会に参加
9/13	村山3区寄り合い処にて寸劇を実施
10/2	富士宮市地域包括支援センター新規配属職員研修会に参加
10/3	北山、山宮、上野地区民生児童委員会に参加
10/12	介護予防ケアマネジメント実務者研修会に参加
10/13	介護予防ケアマネジメント実務者研修会に参加
10/27	精進川下寄り合い処にて講話を実施
11/2	富士宮市地域包括支援センター新規配属職員研修会に参加
11/7	北山、山宮、上野地区民生児童委員会に参加
11/24	地域移行定着・地域包括ケア研修に参加
12/5	北山、山宮、上野地区民生児童委員会に参加
12/7	上野地区社会福祉協議会給食サービスに参加
12/7	ケアマネジメント検討会に参加
12/12	富士宮市地域包括支援センター新規配属職員研修会に参加
12/16	北山・山宮地区社会福祉協議会クリスマス会に参加
12/20	介護予防ケアマネジメント伝達研修に参加
2/2	富士宮市地域包括支援センター新規配属職員研修会に参加
2/3	東部地区民生児童委員会に参加

2/5	認知症サポーター養成講座を実施（富士根北中学校）
2/5	北山地区区長会に参加
2/7	在宅医療・介護連携に向けたワークショップに参加
2/8	上野地区社会福祉協議会給食サービスに参加
2/13	包括支援センター職員研修に参加
2/14	富士根北地区社会福祉協議会の会合に参加
2/15	地域ケア会議活用推進研修に参加
2/19	ゆずの家・かりんの家運営推進会議に参加
2/21	ケアマネジメント検討会に参加
2/22	主任ケアマネージャー主催の勉強会に参加
2/26	小規模多機能居宅介護たかはら運営推進会議に参加
2/27	富士根南地区社会福祉協議会ネットワーク委員会に参加
3/6	北山・山宮・上野地区民生児童委員視察研修に参加
3/20	富士根南地区社会福祉協議会役員会に参加
3/26	かたくりの里運営推進会議に参加

1. 指定介護老人福祉施設 ネオライフとみざわ

1. 事業報告

平成29年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規程に準拠し事業を進めて参りました。稼働率は、99.4パーセントで前年対比で1.7ポイント増となりました。入居者様は重度介護の方多く、平均介護度は4.4を継続してます。

素早く状況判断し、医師への連絡や受診を行う事で入院するケースを最小限にしております。また、ご家族の希望で入院に至ったケースは、医師・家族・施設で話し合いを行い、入院期間が短くなる様、退院に向けて検討を行っております。

感染症については、入居者6名がノロウイルスに感染しましたが入院患者は無し、インフルエンザ感染者は0名でした。感染症対策に対する取り組みにより、最小限に抑えました。

防災に関しても、地域の消防署と合同で防災訓練を実施し、一人ひとりが意識を高めて取り組むことができました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	1.468	1.512	1.492	1.550	1.550	1.500	1.550	1.500	1.536	1.542	1.401	1.543
稼働率	97.8%	97.5%	99.4%	100%	100%	100%	100%	100%	99%	99.4%	100%	99.5%

平成28年度 延べ人数 17.835人 平均稼働率 97.7%
 (平成29年度 延べ人数 18.144人 平均稼働率 99.4%)

3. 利用者要介護度 (平成30年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	1	0	1	1	9	12
女性	0	0	3	10	25	38

平成29年度年間平均介護度 4.4

平均年齢 男性 79.05歳 女性 89.08歳 総数 86.5歳

平均入所期間 男性 33.3ヶ月 女性 48.4ヶ月 総数 40.8ヶ月

平成29年度 新規入居者数 6名 退居者数 6名

5. 月別の主な事業実施状況

月	日	行 事	施 設 内 容	施設会議 給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員 会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
四 月	3 7 14 17 24	全体朝礼 花祭り 施設内研修 たけのこまつり 防災訓練	三和荘 交流スペース 事務手続、記録の書き方	施設会議 給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員 会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
五 月	1 18 22 24 26 29 31	定例会 法人研修旅行 法人研修旅行 外出 法人研修旅行 法人研修旅行 防災訓練 法人研修旅行 入所判定会	三和荘 富士川クラフトパークへバラ見学	施設会議 給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員 会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
六 月	1 2 5 6 7 8 16 19 20 21 22 23 27	定例会 研修旅行 研修旅行 職員利用者健診 職員利用者健診 集団指導 南部中学生交流 施設内研修 産業医研修 産業医研修 あじさい見学 産業医研修 防災訓練	新富士病院 新富士病院 山梨県自治会館 施設見学、利用者と交流 食中毒について 南部内船公園にあじさい見学	施設会議 給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員 会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
七 月	3 12 19 24	定例会 内部監査 施設内研修 防災訓練	三和荘 リスクマネジメント	施設会議 給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員 会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議

八月	1 7 9 10 14 18 28	定例会 七夕 施設清掃 施設内研修 施設内研修 おやつレク 防災訓練	三和荘 七夕飾り 地域交流スペース 介護技術 かき氷	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
九月	1 15 16 21 25 27	定例会 講習会 敬老会・秋祭り 施設内研修 入所判定会 防災訓練 接遇研修(女性)	安全運転管理者講習 ネオライフ15周年祭 リスク研修 南分署合同防災訓練 富士宮市民文化会館	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
十月	2 5 13 17 23 24 25 27	全体朝礼 福祉健康祭 防災訓練 レク大会 防災訓練 産業医研修 産業医研修 産業医研修	三和荘 アルカディアにて開催 富河保育園合同	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
十一月	1 9 11 20 21 27	定例会 保健所立ち入り 南部町文化祭 施設内研修 誕生会 防災訓練	三和荘 峡南保健事務所 活性化センターにて13日まで開催 感染症対策 マグロの解体ショー 夜間想定訓練	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議

十二月	1 5 11 15 18 19 21 27 28	定例会 会計監査 展示 入所判定会 防災訓練 施設内研修 クリスマス会 大掃除 餅つき 仕事納め	三和荘 シャローム富士川 介護技術研修	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
一月	4 10 13 20 22 23 28	仕事始め 仕事始め式 あいさつまわり どんど焼き 南部町駅伝試走 施設内研修 防災訓練 南部町駅伝	ホテルグランド富士 各関係機関15件 褥瘡について	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
二月	1 3 7 13 16 21	定例会 節分 外部研修 施設内研修 防災訓練 職員健診	三和荘 高齢者権利擁護等研修 救命介護について 新富士病院	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議
三月	1 13 14 20 24 26	定例会 集団指導 峡南建設査察 接遇研修(男性) 家族会 小泉施設竣工 防災訓練	三和荘 介護報酬説明会 消防署も同行されました 富士宮市民文化会館小ホール	給食会議 主任会議 衛生会議 感染症会議 施設内研修 職員会議 身体拘束廃止委員会 リスク会議 運営会議 リーダー会議 処遇会議

2. 指定認知症対応型通所介護 菜の花の里

1 事業報告

平成29年度は、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、法人の規定に基づき事業を進めてきました。

認知症専用であり、利用者個々のニーズに合うよう、個別のレクリエーションや運動、行事に参加するなどデイサービスに出かける事で他者との交流が利用安定と稼働率の向上につながるよう取り組んで参りました。

ご家族や利用者に安心し、継続した利用を選択していただくよう取り組んできましたが、ショートステイや老健入所、長期の入院など立て続けにみまわれ、稼働率46.6%と前年度対比1.5ポイント減になりました。

各関係機関、居宅事業所からの情報を得ることにより利用の継続と新規の利用者の増加に繋がるよう努めて参ります。

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、休息

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション ④趣味活動

⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス

⑪日常生活動作 ⑫体操 ⑬誕生会

⑭季節毎の行事（ひな祭り、七夕、敬老会、運動会、クリスマス会など）

3 各月別利用状況

1. 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	25	27	26	26	27	26	26	27	27	25	24	27	313
要介護1	20	21	20	15	33	38	55	56	59	46	61	57	481
要介護2	55	47	41	49	58	59	42	48	46	21	23	30	519
要介護3	31	35	24	25	26	26	27	17	21	18	20	32	302
要介護4	26	25	27	30	29	28	42	44	41	34	37	60	423
要介護5	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
計	145	141	112	119	146	151	166	165	167	119	141	179	1751
稼働率(%)	48.3	43.5	35.8	38.1	45	48.3	53.2	50.9	51.5	40.3	48.9	55.2	46.6

2. 要介護度別利用者状況

(単位：人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	0	0	0	0	1	2	3	2	1	1	2	1
	女	3	3	3	3	4	5	5	8	8	7	8	7
要介護2	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	5	5	5	6	6	7	6	7	8	5	4	4
要介護3	男	2	2	2	1	1	1	2	11	1	1	1	1
	女	1	2	1	1	1	2	2	2	2	3	2	2
要介護4	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	3	4	4	4	4	5	5	4	4	5	6
要介護5	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		18	18	15	15	17	21	23	35	24	21	22	21

3. 要介護度別利用延べ人数

(単位：人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	0	0	0	0	7	8	16	9	5	4	9	9
	女	20	21	20	15	26	30	39	47	54	42	52	48
要介護2	男	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	50	44	41	49	58	59	42	48	46	21	23	30
要介護3	男	27	33	20	20	22	16	20	9	12	6	7	8
	女	4	2	4	5	4	10	7	8	9	12	13	24
要介護4	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	26	25	27	30	29	28	42	44	41	34	37	60
要介護5	男	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		145	141	112	119	146	151	166	165	167	119	141	179

4. 平成29年度行事実施状況

4月	花見 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 ひな写真 三味線演奏会 脳トレ 風船バレー
5月	おやつレク レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ちぎり絵 壁面作り
6月	あじさい散策 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー 富小交流会 貼り絵
7月	七夕飾り レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー スイカ割り フットマッサージ
8月	七夕まつり レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー くねくね体操 ビーチボールバレー
9月	敬老会 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー くねくね体操 ビーチボールバレー 壁面作り
10月	運動会 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー カラオケ ビーチボールバレー
11月	レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ビーチボールバレー 読み聞かせ
12月	クリスマス会 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ハンドベル 合唱
平成30年 1月	新年会 レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー 双六 書き初め 福笑い
2月	節分豆まき レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー 読書 オリンピック観戦 ハンドマッサージ
3月	ひな祭り レクリエーション みんなの体操 塗り絵 脳トレ 風船バレー ハンドマッサージ うちわバレー

※随時誕生会、クッキング参加。

3. ネオライフとみざわ 短期入所生活介護

1. 事業報告

平成29年度も、介護保険制度並びに関係法令を遵守し運営しました。

新規利用者の受け入れも増え、特に月に4日以上利用される長期型の利用者が増加傾向にあります。3月に感染症による2週間程のショート受入制限もありましたが、それでも稼働率は前年度より2.4%プラスになりました。

平成30年度も更に職員間との連携を図り、ご家族様の意向に寄り添う介護サービスを展開していきます。

2. 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	273	300	279	267	282	261	265	261	288	295	253	194	3218
利用率	91.0	96.7	93.0	86.1	90.9	87.0	85.4	87.0	92.9	95.1	90.3	62.5	88.2

※平成28年度 利用率 85.8%

平成29年度 利用率 88.2%

3. 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	2	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2
介護度	2.7	2.6	2.5	2.5	2.4	2.5	2.7	2.5	2.4	2.5	2.4	2.3	2.5

4. 月別事業実施状況

	行 事
4月	誕生会・防災訓練・花祭り・おやつレク
5月	誕生会・防災訓練
6月	誕生会・防災訓練
7月	誕生会・七夕飾り・納涼祭
8月	誕生会・防災訓練・施餓鬼供養・花火大会
9月	誕生会・防災訓練・敬老会・秋祭り
10月	誕生会・防災訓練・運動会
11月	誕生会・防災訓練・文化祭
12月	誕生会・クリスマス会・防災訓練
1月	お屠蘇・誕生会・防災訓練・どんど焼き・繭玉作り
2月	誕生会・防災訓練・節分
3月	ひな祭り・誕生会・防災訓練

※定例的な行事以外に利用者の要望や職員のアイディアによる季節に合った次のような行事を行いました。

運動系： 風船バレー・リハビリ体操

創作系： おやつ作り・塗り絵

頭脳系： 将棋・オセロ その他：カラオケ

4. 指定居宅介護支援事業所・ネオライフとみざわ

1 事業報告

介護保険制度のもと、「医療」「介護」「地域」と連携してスムーズに在宅介護へ導入できるよう支援してまいりました。

最近増加してきているケースは、単身の子が年老いた両親の介護を行うケースや、独居の親を遠くにいる子供達が支援しているケースが多く、家族との連携に多くの時間を費やしています。要介護1や2でなければ在宅生活ができなくなってきている現状で、過疎化の進む地域でのサービスの調整も難しいところです。在宅から老健や特養入所もやむを得ない現実です。やむなく医療が必要になった場合には、主治医、医療機関等と綿密な情報共有を図り、在宅復帰にむけ努力いたしました。

今後も介護が必要になっても住み慣れた地域で生活したいという方のために、家族や地域との絆を大切にしながら本人、家族、地域から頼りになる存在となり支援してまいります。

2 居宅介護支援事業所研修会参加状況

平成29年4月13日

南部町福祉保健課 平成29年度事業説明会

平成29年6月27日

山梨県 居宅介護サービス事業所等集団指導

平成29年7月10日

山梨県介護支援専門員協会 峡南支部研修会

「ケアマネ災害机上訓練」

平成29年11月29日

山梨県介護支援専門員協会

「第7回地域支部連携研究大会」

平成29年認知症を考える会

「地域公開講座in南部町」

平成30年1月19日

山梨県介護支援専門員協会 居宅支援部研修会

「障害福祉サービスを知ろう」

平成30年2月15日

山梨県介護支援専門員協会 峡南支部研修会

「介護保険制度改正と介護支援専門員のあり方」

平成30年3月15日

山梨県福祉保健部 制度改正に伴う説明会

3 保健・医療・福祉関係機関との連携

南部町地域包括支援センター主催による研修会 年2回
富士厚生会在宅部会 年3回 及び各研修参加
各サービス事業所、医療機関とのカンファレンス 適時開催
南部町在宅ケア学習会 年8回開催
南部町在宅医療連携協議会 毎月第3水曜日
南部町地域ケア会議 隔月1回
南部町 質の向上研修 年5回

居宅介護支援費提出状況

平成29年度居宅介護支援費提出状況一覧						
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	16	15	8	6	7	52
5月	18	14	8	7	7	54
6月	19	13	10	6	6	54
7月	18	15	11	6	5	55
8月	20	13	11	4	5	53
9月	20	14	10	4	5	53
10月	19	14	12	2	5	52
11月	23	15	10	2	6	56
12月	24	16	9	3	6	58
1月	25	15	9	3	6	58
2月	25	14	6	4	6	55
3月	25	16	6	5	9	61
合計	252	174	110	52	73	661

(単位 人)

* 毎月の目標は70人

* 平均稼働率78.7% (前年度は79%)

* 要介護1～2 64% (前年度 61%) 要介護3～5 36% (前年度39%)

* 予防給付の方 なし

5. 事業報告書（ヘルパーステーション・さつき）

平成29年度も介護保険法及び老人福祉法等関係法令を厳守し、法人の規定に基づき事業を進めてまいりました。

新規利用者様21名ありましたが、死亡6名、家族協力が困難になり始めると利用日数・回数の多い利用者様がショート利用、施設、老健入所になるケースもありました。

利用回数を増やす希望、新規利用者もありましたが希望の時間帯曜日には、訪問介護員が足りず対応できないケースもありました、看取りケースで短期間利用希望の利用者様には対応していきました。

各居宅支援事業所を回り、連携をかかさないう努め情報交換しながら利用者様の掘り起こしを行いました。

空き時間は訪問介護員同士、利用者様の情報の共有化、同じサービスを提供するための話し合いをおこない、皆様のニーズに応えられるよう専門的研修へ参加知識、基本的技術を身につけながら、心身の変化を見逃さず、適切な判断ができるよう、さらなる向上を目指し、利用者様・家族・近隣の皆様に愛され、信頼されるヘルパーステーション・さつきをめざしております。

「ヘルパーステーションさつき」
平成29年度事業実績報告書

1) . 月別利用状況

(単位：時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	8:51	8:51	8:00	9:00	9:00	8:00	8:00	13:00	13:00	12:00	21:00	26:00	144:42
要支援2	65:43	64:32	63:12	57:24	53:27	60:25	45:26	44:28	44:26	34:30	37:29	40:27	611:29
要介護1	67:03	66:30	62:13	36:04	75:45	75:58	100:59	88:28	97:59	98:34	101:19	108:31	979:23
要介護2	21:38	27:59	29:26	27:24	29:55	25:43	47:33	46:06	44:05	34:43	34:37	25:10	394:19
要介護3	35:25	20:18	31:59	48:11	34:01	23:48	4:21	4:21	3:52	3:52	3:52	4:21	218:21
要介護4	52:43	50:37	48:39	30:20	45:10	44:11	46:10	46:41	42:47	39:49	36:17	36:52	520:16
要介護5	11:00	44:08	36:15	12:00	33:19	42:12	37:04	41:27	39:33	36:08	19:24	18:22	370:52
合計	262:23	282:55	279:44	220:23	280:37	280:17	289:33	284:31	285:42	259:36	253:58	259:43	3239:22

2) . 要介護度別利用状況(実人数)

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	3	4	19
要支援2	7	7	7	7	7	7	5	5	5	5	5	5	72
要介護1	9	9	9	10	11	12	14	13	14	12	13	13	139
要介護2	3	4	4	6	6	5	8	6	6	6	7	4	65
要介護3	4	3	4	3	4	3	1	1	1	1	1	1	27
要介護4	3	3	3	3	3	3	3	4	2	2	3	2	34
要介護5	3	4	4	3	4	5	4	4	4	4	3	2	44
合計	30	31	32	33	36	26	36	35	34	31	35	31	390

3) . 要介護度別利用状況(延べ人数)

(単位：回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	9	9	8	9	9	8	8	13	13	12	21	26	145
要支援2	61	65	64	58	54	61	46	45	45	35	38	41	613
要介護1	81	95	89	109	106	102	130	116	128	123	126	136	1341
要介護2	35	36	37	48	38	34	59	56	54	43	42	33	515
要介護3	47	35	35	23	34	30	9	9	8	8	8	9	255
要介護4	66	71	70	70	65	63	69	72	63	57	53	52	771
要介護5	47	78	64	51	55	75	66	74	69	63	38	38	718
合計	346	389	367	368	361	373	387	385	380	341	326	335	4358

1. 指定介護老人福祉施設 シャローム富士川

1. 事業報告

シャローム富士川は、平成 29 年度も介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規程に準拠し事業を進めることで、前年を 0.7% 上回る 98.2% の稼働率を出すことが出来ました。また、ユニット型施設として入居者一人一人の尊厳を最優先に考え、入居者にあった個別ケアを確立し、入居者の生活支援に努めてまいりました。

特に今年度は、入居者一人一人の生活を、より自宅での生活に近づけ、自宅での生活をそのままシャローム富士川で継続して営んでいただくことを最終目標とし、入居者一人一人の自宅での生活を全介護職員が把握し、統一した支援を実践出来る様、自宅の生活の見える化、24 時間シートの作成に尽力いたしました。

全入居者の 24 時間シートを作成するにあたり、非常に細かい点まで本人、家族から聞き取りを行う必要があり、本人、家族と寄り添う時間が増え、今まで以上によりよい信頼関係を築くことができ、支援内容もより充実した物となりました。

また、平成 29 年度に力を入れた事柄として、地域との連携があります。

地域に根ざした施設を目標としている中、平成 29 年度は、地域の代表者と話し合い特に防災についての関係づくりに努めて参りました。

その結果、「災害時における半在家区住民の避難支援等に関する協定書」を取り交わすこととなり、12 月には、近隣住民と合同で防災訓練を実施することが出来ました。

これにより、特別養護老人ホームという閉鎖的にとらえられがちな印象から、いつでも訪れる事が出来、必要においては手助けを行ってくれる開放的な施設であることをアピールすることができました。

この合同防災訓練については、今後も行い、地域との関係をより強固なものとしていけるよう努めて参ります。

2. 入居者の状況（平成30年3月31日現在）

(1) 入退所状況（定員80名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	2	5	0	2	5	1	3	1	1	2	3	2	27
退所	1	5	0	2	5	1	3	1	1	3	2	3	27
現員	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	79	

入所 待機者リスト ～ 27名 計 27名
 退所 死亡 ～ 20名 他施設 ～ 0名
 長期入院 ～ 7名 家庭 ～ 0名 計 27名

(2) 市町村別（平成30年3月31日現在）

市町村	男	女	合計
富士市	14	43	57
富士宮市	1	11	12
静岡市	1	5	6
南部町	1	1	2
身延町	1	1	2
板橋区	0	1	1
合計	18	62	80

(3) 年齢別（平成30年3月31日現在）

	在所要者数		年齢階級別							
	計 80名		64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
男	18名		0	0	2	5	5	3	2	1
女	62名		0	1	1	4	13	20	14	9

平均年齢 男性 82.49歳 女性 88.06歳 男女 86.85歳

(4) 要介護度別 (平成30年3月31日現在)

要介護度	男	女	合計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	1	1
要介護3	5	11	16
要介護4	7	19	26
要介護5	5	32	37
合計	18	62	80

平均要介護 4.3

(5) 入院の状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

入院者	退所後の内訳				
	退院	入院中	転院	長期入院	死亡
18	6	1	0	5	6

(6) 月別稼働率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	95.8%	96.8%	98.7%	98.5%	98.5%	99.6%
10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間稼働率
99.7%	99.4%	98.9%	98.2%	97.6%	97.2%	98.2%

3. 食事摂取状況 (平成30年3月31日現在)

主食		
ご飯	28	35%
粥	26	32.5%
栄養食	16	20%
胃ろう	4	0.5%
その他	6	12%

副食	
常食	35%
キザミ・超きざみ	32.5%
ペースト食・ゼリー食	12%
栄養食	20%
胃ろう	0.5%

4. 平成 29 年度事業実施状況

月	行 事	内 容	施設会議
4 月	ユニット外出・調理 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修 新人対象施設内研修 優先入所検討委員会	各ユニットにて企画・実施 認知症ケア・ユニットケア 平成 28 年度に行った必修項目 外部第 3 者委員 2 名を招き開催	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
5 月	平成 29 年度開設記念 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 ユニット外出・調理 施設内研修	ちゃつきり夢恋人慰問、スライ ド作成上映 等 各ユニットにて企画・実施 「緊急時の対応」について 「重要事項説明書」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
6 月	産業医研修 ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 衣類販売 ボランティア パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修	「看取り」について 各ユニットにて企画・実施 トラヤ ハッピーハーモニー 「感染症」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
7 月	七夕 遠足 施設内研修 ユニット外出 ユニット調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会	ユニットにて飾り付け等実施 富士花鳥園 「リスクマネジメント」について 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議

8月	施餓鬼供養 富士川まつり 花火大会 誕生会 理美容 ユニット外出・調理 防災訓練 ボランティア パン移動販売 コンビニ開店・映画会 シャローム福祉の日	1F ホールにて供養 模擬店出店 全入居者様対象に季節の風物詩を楽しんでいただく 各ユニットにて企画・実施 夜間召集 フェリーチェの会 富士川包括支援センター、松野の里と協力し地域住民へ向けた福祉への理解を深める取り組み（相談、展示、体験）	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
9月	敬老会 ユニット外出・調理 防災訓練 優先入所検討委員会 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修	職員のダンス、ボランティア（松野の子供園）、昼食会 各ユニットにて企画・実施 外部第3者委員2名を招き開催 褥瘡について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
10月	秋祭り ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 産業医研修 コンビニ開店・映画会 施設内研修	屋外を主な会場として開催、パトントウアラー、抽選会、模擬店等実施 地域ボランティア（ちどりの会）、ご家族様も参加 「誤嚥性肺炎」について 「介護技術」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
11月	花の苗植え ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 衣類販売 パン移動販売 コンビニ開店・映画会	各ユニットにて企画・実施 トラヤによる出張販売	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議

	施設内研修	身体拘束について	
12月	防災訓練 クリスマス会 餅つき 御用納め ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修	地域半在家との合同防災訓練 各ユニットにて企画・実施 1Fホールにて実施 「感染症、吐物処理」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
1月	シャローム作品展 どんど焼き ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修	当ギャラリーにて、ユニット毎での入居者、職員創作品を展示 建物西側広場にて実施 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 「リスクマネジメント」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
2月	節分・豆まき カルタ、将棋大会 ユニット外出・調理 防災訓練 誕生会 理美容 職場体験 パン移動販売 コンビニ開店・映画会 施設内研修	ユニット毎に企画・実施 入居者様だけでなく、デイサービス利用者様も含め、全体でトーナメント方式にて実施 富士川第2中の生徒3名受入 「権利擁護」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議
3月	ひなまつり ユニット外出・調理 防災訓練 施設内研修 誕生会 理美容 パン移動販売 コンビニ開店・映画会	各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 「接遇」について	主任会議 全体会議 リーダー会議 ユニット会議

2. 短期入所生活介護 シャローム富士川

1. 事業報告

平成 29 年度は、平成 27 年度～28 年度にかけて、特に力をいれていた新規利用者獲得のための営業効果がでたこと。介護支援専門員の抱えている困難ケースを優先的に受け入れることで、介護支援専門員との強い信頼関係を結ぶことが出来たこともあり、年間平均稼働率 93.5%と平成 29 年度当初に立てた稼働率の目標である 90%を達成することができました。

稼働率を達成するための戦略としては、利用登録人数を増やすこと、長期利用ではなく、短い期間での利用者を増やすことを常に考えました。その結果、長期連続で利用される方が少なくなり、他の施設に入所をして利用ができなくなった方や亡くなられて利用をしなくなった方がでても、極端に稼働率が下がることがなくなりました。

また、職員の教育に力を入れ、接遇マナーの大切さ、声掛けの重要性をユニット会議で伝えることにより、利用者や利用者家族との信頼関係を構築できたことも稼働率が上がったことに繋がったと考えています。

利用者の生活面については、ケアプランを基にしながら、一人ひとりに合ったケア及びサービスの提供をし、行事やレクリエーション、機能訓練への参加を促すことで、現状の維持、もしくは現状よりも何かプラスになってご自宅へ帰っていただけるように職員一丸となって取り組みました。

2. 年間利用状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月
251人	285人	270人	310人	298人	298人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
293人	294人	296人	280人	249人	292人

年間延べ人数 3,416人 (平成 28 年度 3,351人 前年比+65人)

3. 年間利用率

4月	5月	6月	7月	8月	9月
83.6%	91.9%	90.0%	100.0%	96.1%	99.3%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
94.5%	98.0%	95.4%	90.3%	88.9%	94.1%

年間稼働率 93.5% (平成 28 年度 91.8% 前年比+1.7%)

4. 月別平均介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月
2.7	2.6	2.7	2.8	2.7	2.8
10月	11月	12月	1月	2月	3月
2.8	2.8	2.9	2.6	2.7	2.6

年間平均介護度 2.7 (平成 28 年度平均介護度 2.6 前年比+0.1)

5. 年間行事等

月	行 事 等
4月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会
5月	ユニット会議、防災訓練、開設記念、コンビニ販売 映画会、ユニット調理 (ラーメン)
6月	ユニット会議、防災訓練、産業医研修、コンビニ販売 映画会、衣類、ユニット調理 (冷やし中華)、 ハッピーハーモニー (ボランティア)
7月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 七夕飾り、
8月	ユニット会議、防災訓練 (夜間非常招集)、コンビニ販売、 映画会、花火大会、フェリーチェの会 (ボランティア) シャローム福祉の日
9月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 敬老会、施設内研修、流しソーメン、
10月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、産業医研修 映画会、秋祭り、施設内研修
11月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 施設内研修、ユニット調理 (ホットケーキ)
12月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 クリスマス会、餅つき、施設内研修
1月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 どんど焼き、シャローム作品展
2月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 カルタ・百人一首・将棋大会、施設内研修
3月	ユニット会議、防災訓練、コンビニ販売、映画会 ユニット調理 (チョコレートフォンデュ)、施設内研修

※レクリエーション (習字、手芸等)、機能訓練は随時実施。

3. 通所介護 にこにこホーム

1. 事業報告

平成 29 年度は前年度より個別対応の強化を目指し、通常のレクリエーションの他に回想法、施設周りの散歩、畑での草取りや収穫など利用者のニーズに合った趣味活動を提供しました。

また、家族やケアマネにも利用者のデイサービスでの生活を知ってもらう為、毎月のデイサービス新聞の他にイベントのチラシや写真の配布を積極的に行いました。

その結果、家族より利用増加希望、ケアマネから新規利用者の紹介に繋がり、平成 29 年度平均稼働率 75.4%。前年度比 1.8%増加となりました。

2. 利用者日課表

8 : 3 5	送迎
9 : 3 0	水分補給・トイレ誘導・バイタルチェック
1 0 : 0 0	入 浴
1 1 : 0 0	機能訓練・トイレ誘導・口腔体操
1 1 : 3 0	口腔体操
1 2 : 0 0	昼 食
1 2 : 3 0	口腔ケア（個人の時間）
1 3 : 0 0	静養・レクリエーション
1 4 : 0 0	レクリエーション（外部講師による脳トレ、健康体操、職員による体操、脳トレ、創作活動、回想法、散歩など）
1 5 : 0 0	おやつ
1 6 : 0 0	トイレ誘導・音楽鑑賞・カラオケ等

3. 年間行事実績

月	行 事
4月	誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・畑の草取り
5月	シャローム富士川開設記念式典・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・研修旅行・散歩・苺収穫、試食
6月	産業医研修・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・野菜の苗植え
7月	夏祭り・七夕飾り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・草取り
8月	施餓鬼供養・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・福祉の日・散歩・トマト、南瓜、キュウリ収穫・収穫した野菜の調理、試食
9月	マナー研修・流しそうめん・敬老会・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩
10月	産業医研修・芋掘り・秋祭り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・大根の植え
11月	ダンス慰問・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法・散歩・さつまいも収穫・収穫した野菜の調理、試食・玉ネギの苗植え
12月	クリスマス会・餅つき大会・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法・散歩・大根収穫・調理、試食
1月	どんどん焼き・繭玉作り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・散歩・大根収穫・収穫した野菜の調理、試食
2月	カルタ、将棋大会・節分・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法・散歩
3月	マナー研修・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操・おやつレク・手作りランチ・習字ボランティア・映画会・回想法・散歩

4. 介護度別利用実績

介護 度 月	事業 対象 者	支援 1	支援 2	要介 護1	要介 護2	要介 護3	要介 護4	要介 護5	合計	稼働率 (%)
4月	4	36	32	121	128	162	71	11	565	75.3%
5月	5	39	29	132	131	159	74	13	582	75.6%
6月	0	31	34	141	147	159	65	14	591	80.5%
7月	0	35	34	145	148	185	67	14	628	81.1%
8月	0	39	32	150	143	211	68	14	657	81.4%
9月	0	41	25	149	141	204	65	11	636	78.0%
10月	0	40	25	134	153	174	67	16	609	79.2%
11月	0	44	18	171	147	138	70	30	618	74.6%
12月	0	36	20	154	153	132	74	13	582	74.6%
1月	4	26	15	138	142	100	67	18	510	70.8%
2月	7	22	14	130	141	111	55	12	492	68.3%
3月	8	25	22	138	184	131	37	7	552	67.7%
合計	28	414	300	1703	1758	1866	780	173	7022	75.40%

平成28年度稼働率 73.6%

4. 居宅介護支援事業所シャローム富士川

1. 事業報告

平成 29 年度は、平成 28 年度と比べ、90 名増加の 1,237 名となりました。

利用者にきめ細やかなケアマネジメントを行い、サービス調整などの要望へ迅速に対応し、利用者・家族双方の信頼を得られるよう支援を行いました。

また、資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、利用者へのより良いケアプランの提供に努めました。

給付管理票提出状況 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

	居宅給付管理		
	要介護	要支援	合計
4 月	68	28	96
5 月	67	31	98
6 月	63	33	96
7 月	67	35	102
8 月	70	35	105
9 月	68	35	103
10 月	66	37	103
11 月	68	37	105
12 月	71	36	107
1 月	70	37	107
2 月	71	37	108
3 月	70	36	106
合 計	819 人	417 人	1,236 人

参考：平成 28 年度給付管理数

要介護 829 人

要支援 318 人

合計 1,147 人

2. 利用者のケアマネジメント

利用者、家族がより良いサービスを利用するためにアセスメントからサービス担当者会議を開催し、ケアプランを作成して、同意を得て、交付するまでの一連のケアマネジメント業務を行いました。

また、利用者の自立を目標としたサービスが円滑に行われるよう利用者宅に直接訪問して話を伺い、必要時に利用者本人やその家族、サービス提供事業所や担当医、地域包括支援センターなどとカンファレンスを開くなどして便宜を図りました。

3. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

日付	研修名	主催者	場所
H29. 6. 16	富士市主任介護支援専門員研修	富士市	富士市役所
H29. 6. 23	富士市主任介護支援専門員研修	富士市	富士市役所
H29. 7. 27	富士市主任介護支援専門員研修	富士市	富士市役所
H29. 8. 1	介護支援専門員更新研修①	山梨社会福祉協議会	山梨県かいてらす
H29. 8. 10	介護支援専門員更新研修②	山梨社会福祉協議会	桃源文化会館
H29. 8. 24	介護支援専門員更新研修③	山梨社会福祉協議会	桃源文化会館
H29. 8. 31	介護支援専門員更新研修④	山梨社会福祉協議会	桃源文化会館
H29. 9. 8	介護支援専門員更新研修⑤	山梨社会福祉協議会	桃源文化会館
H29. 9. 13	富士市介護支援専門員連絡協議会	富士市	ホワイトパレス
H29. 9. 20	主任介護支援専門員連絡会	富士市	富士市消防庁舎
H29. 11. 16	主任介護支援専門員研修	富士市	フィランセ
H29. 11. 18	介護者の為のがん患者ケア研修	県立がんセンター	県立がんセンター
H29. 12. 14	虐待防止研修	富士市	フィランセ
H30. 1. 18	地域包括支援センターの新体制に係る説明会	富士宮市	富士宮市役所
H30. 1. 25	主任介護支援専門員研修	富士市	消防庁舎
H30. 3. 14	富士市介護予防・日常生活支援総合事業に係る説明会	富士市	フィランセ
H30. 3. 17	介護者の為のがん患者ケア研修	県立がんセンター	県立がんセンター

この他、厚生会産業医研修にも参加しました。

3. 受託事業

各保険者から要支援者のケアマネジメントを受託しました(富士市富士川地域包括支援センター、富士市富士南部地域包括支援センター)

	要支援者委託人数		
	富士市富士南部地域包括支援センター	富士市富士川地域包括支援センター	合計
4月	1	27	28
5月	2	29	31
6月	1	32	33
7月	1	34	35
8月	4	31	35
9月	4	31	35
10月	4	33	37
11月	4	33	37
12月	4	32	36
1月	5	32	37
2月	5	32	37
3月	5	31	36
合計	40人	377人	417人

4. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

介護保険施設の紹介、申込の代行を行いました。また、入退院時における利用者の情報交換を医療機関とおこない、円滑に在宅復帰ができるよう支援しました。

1. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設なかざと

1. 事業報告

平成29年度も介護保険制度並びに関係法令を遵守しながら、行政関係機関と連携し、利用者の確保を図ると共に、より良い介護サービスを提供し、安定した経営を図ることができました。なかざとは利用者様、ご家族様が安心していただけるようユニットケアの基本理念に基づき個別ケアの提供に努めてまいりました。職員の資質向上に向け各種研修や外出行事、地域との行事にも積極的に参加し、近隣住民の皆様と良好な関係作りを築いてまいりました。感染症におかれましては、利用者様への感染はなく予防が図られたものと考えております。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	868	898	849	899	878	859	895	868	896	887	799	876
稼働率	99.7%	99.8%	97.5%	100%	97.6%	98.7%	99.5%	99.7%	99.6%	98.6%	98.3%	97.4%

平成29年度 延べ人数 10,472人 平均稼働率 98.9%
 (平成28年度 延べ人数 10,372人 平均稼働率 97.9%)

3. 利用者要介護度 (平成30年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	0	2	2	4
女性	0	0	6	7	12	25

平成29年度年間平均介護度 4.27

平均年齢 男性 77.0歳 女性 87.4歳 総数 86.0歳

平均入所期間 男性 17.8ヶ月 女性 42.0ヶ月 総数 38.7ヶ月

平成29年度 新規入所者数 8名 退所者数 8名

4. 面会状況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
145	134	117	172	124	147	146	136	153	116	97	94

年間面会人数：1,581人 一日平均面会人数：4.33人

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月3日 4月10日 4月12日 4月13日 4月14日 4月17日 4月19日	全体朝礼 お花見ドライブ お花見ドライブ 書道教室 ほほえみ喫茶 お花見ドライブ お花見ドライブ 防災訓練 読み聞かせ	10月2日 10月6日 10月10日 10月11日 10月15日 10月18日 10月22日 10月24日 10月25日 10月27日	全体朝礼 防災訓練 富士市福祉作品展展示 書道教室 なかざと開設10周年記念式典 ほほえみ喫茶 衆議院議員選挙期日前投票 産業医研修 産業医研修 産業医研修
5月1日 5月10日 5月17日 5月18日 5月24日 5月25日 5月31日	定例会 書道教室・ほほえみ喫茶 遠足（サファリパーク） 運営推進会議 読み聞かせ 監事監査 防災訓練 懇話会	11月1日 11月8日 11月9日 11月10日 11月20日 11月23日 11月28日 11月30日	定例会 リスクマネジメント研修 やきいもの会 書道教室 運営推進会議 防災訓練 バス遠足 ほほえみ喫茶 保健所立入検査 入居検討委員会
6月1日 6月8日 6月14日 6月15日 6月19日 6月21日 6月23日 6月28日	定例会 防災訓練 ほほえみ喫茶 入居検討委員会 静岡県知事選挙期日前投票 産業医研修 産業医研修 読み聞かせ	12月1日 12月13日 12月20日 12月21日 12月27日 12月28日	定例会 書道教室 防災訓練 クリスマス会 富士市長選挙期日前投票 餅つき 仕事納め
7月4日 7月5日 7月5日 7月12日 7月13日 7月19日 7月20日 7月25日 7月26日	定例会 七夕飾り付け 内部監査 書道教室 ほほえみ喫茶 健康診断（職員・利用者） 流しそうめん 運営推進会議 防災訓練 読み聞かせ	1月1日 1月4日 1月9日 1月10日 1月15日 1月17日 1月18日 1月24日 1月28日 1月31日	お屠蘇 仕事始め式 繭玉作り 書道教室 どんど焼き 新春コンサート 運営推進会議 ほほえみ喫茶 南部町駅伝 防災訓練

8月1日	定例会 入居検討委員会	2月1日	定例会
8月8日	施餓鬼供養 防災訓練	2月5日	大原学園実習生2名受入
8月9日	書道教室	2月7日	書道教室
8月19日	フェスタ鬼ヶ島	2月8日	豆まき
8月23日	ほほえみ喫茶 読み聞かせ	2月21日	ほほえみ喫茶
8月30日	メンタルヘルス研修	2月21日	防災訓練
		2月27日	理事会
		2月28日	ひな人形飾り
9月1日	定例会	3月1日	定例会
9月5日	防災訓練	3月9日	防災訓練
9月9日	なかざと敬老会	3月14日	ほほえみ喫茶
9月13日	書道教室		書道教室
9月20日	ほほえみ喫茶	3月15日	運営推進会議
9月21日	運営推進会議	3月19日	シャローム作品展展示
9月25日	静岡大学実習生受入	3月20日	接遇マナー研修(男性)
9月27日	接遇マナー研修(女性)	3月23日	入居検討委員会
		3月24日	制度改正説明会
		3月28日	理事会

2. 認知症対応型通所介護なかざと

1 事業報告

平成29年度は利用者様の状態変化により他施設への入居等があり登録減少となり非常に厳しい状況でありましたが、各居宅事業所を定期的に訪問し新規の開拓に努めました。また、認知症対応型のため職員には懇切丁寧な対応によりご家族様にも安心していただけるよう落ち着ける環境づくりに努めてまいりました。

今後ともご家族様はじめ各居宅事業所から信頼され、デイサービスセンターなかざとを選んでいただけるよう努めてまいります。

2 稼働率の状況（平成29年4月1日～平成30年3月31日、定員12名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	82	89	81	66	70	62	63	81	73	68	67	81
営業日数	20	23	22	21	23	21	22	22	21	20	20	22
稼働率	34.2	32.2	30.7	26.2	25.4	24.6	23.9	30.7	29.0	28.3	27.9	30.7

年間利用延べ人数：883人 営業延べ日数：257日 年間平均稼働率：28.6%

3 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

4 余暇事業

認知症対応型通所介護事業所として個々の認知症の特性を理解し、利用者様個々に適した内容を取り入れて実施しました。

① 書道教室 ②読み聞かせ ③音楽 ④手芸 ⑤レクリエーション

- ⑥誕生会 ⑦ガーデニング ⑧脳トレーニング ⑨軽体操
 ⑦ 健康講座（季節にあった内容〔新型インフルエンザ、ノロウィルス〕等

5 実施事業

4月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、読み聞かせ 変わり風呂、散歩、ガーデニング、ほほえみ喫茶（ロールケーキ、紅茶）
5月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、読み聞かせ 変わり風呂、散歩、ガーデニング、ほほえみ喫茶（饅頭、新茶）
6月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、読み聞かせ、変わり風呂 散歩、ガーデニング、ほほえみ喫茶（あじさい饅頭、麦茶）
7月	軽体操、口腔体操、七夕飾り、防災訓練、体重測定、誕生会、流しそうめん、読み聞かせ、変わり風呂、ほほえみ喫茶（チョコバナナ、コーヒー、紅茶）書道、ガーデニング、富士市福祉展出品作成
8月	軽体操、口腔体操、書道、散歩、防災訓練、体重測定、誕生会 変わり風呂、読み聞かせ、ほほえみ喫茶（かき氷） ガーデニング、富士市福祉展出品作成
9月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、変わり風呂、敬老会 読み聞かせ、ほほえみ喫茶（緑茶、おはぎ） ガーデニング、富士市福祉展出品作成
10月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、読み聞かせ、変わり風呂、ほほえみ喫茶（ロールケーキ、紅茶） ガーデニング、富士市福祉展出品作成
11月	軽体操、口腔体操、書道、体重測定、防災訓練 読み聞かせ、変わり風呂、ほほえみ喫茶（おしるこ）
12月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、読み聞かせ 変わり風呂、クリスマス会、シャロームギャラリー出品作成 ほほえみ喫茶（クリスマスケーキ）
1月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、どんど焼き 変わり風呂、ほほえみ喫茶（どら焼き） シャロームギャラリー出品作成
2月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、変わり風呂、節分豆まき ほほえみ喫茶（ガトーショコラ） シャロームギャラリー出品作成
3月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定、誕生会、変わり風呂 ほほえみ喫茶（たこ焼き）シャロームギャラリー出品

3. なかぎと生きがい倶楽部

平成29年度は昨年度より事業が開始された健康づくりデイサービスと生きがい倶楽部を一体的に実施するため地域包括支援センターと連携し円滑な事業実施が図られたと思います。

また、地域における仲間作りや交流の機会を図り、介護予防としての機能を果たしていける場の提供に努めてまいりました。

2. 稼働状況（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生きがい	133	157	161	141	140	150	161	152	151	148	149	152
健康づくり	31	30	37	34	38	50	53	49	54	45	46	49
延べ人数	164	187	198	175	178	200	214	201	205	193	195	201
営業日数	12	14	13	13	13	13	14	12	13	12	12	12
平均人数	13.7	13.4	15.2	13.5	13.7	15.4	15.3	16.8	15.8	16.1	16.3	16.8

年間利用延べ人数：2,311人 営業延べ日数：153日 1回平均15.1人

3. 地区別登録状況（平成30年3月31日現在）

今井・須津地区…23名 鈴川地区…18名 柏原・中里・大野地区…27名
計 68名

4. 平成29年度主な活動実施状況

月	主 な 行 事
4月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 近隣散歩（桜花見・れんげ畑）、工作（小物入れ）、クッキング（お好み焼き）
5月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操、クッキング（みたらし団子） 近隣散歩（浮島沼自然公園）、親睦旅行（富士川楽座・富士宮浅間大社）
6月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 近隣散歩（浮島沼釣り堀公園、はす見学）、講座（熱中症）、折り紙
7月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操、講座（火蟻について） 近隣散歩（浮島ひまわりランド見学）、ティッシュケース作り
8月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 おやつ作り（鈴カステラ）、工作（ふくろう作り）、ビデオ鑑賞
9月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操、貼り絵 パターゴルフ、脳トレビーチボールゲーム
10月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 バス遠足（韮山反射炉と江川邸）、パッチワーク
11月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 近隣散歩（浮島沼自然公園）、パッチワーク
12月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 近隣散歩（商業施設）、手芸（サンタクロース、門松作り）
1月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 ビデオ鑑賞、物探しゲーム
2月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 手芸（こいのぼり）、バス遠足（富士山世界遺産センター）
3月	健康チェック、貯筋体操、口腔体操、足湯、ラジオ体操 作品展見学（シャローム富士川）、岩本山公園散策

1. 地域密着型介護老人福祉施設 松野の里

1. 事業報告

平成29年度の松野の里について報告致します。新しい試みとしては、毎年7月に夏まつりとして実施していた施設のお祭りを、秋まつりとして9月に開催しました。過ごしやすい時期に行うことにより、入居者様、ご家族様に好評を得ました。地域からも多数の来場があり、盛大なお祭りとなりました。また、入居者様が楽しみにしている敬老会、バーベキュー、そば打ち等の行事も予定通り実施することができ、大変喜んで頂きました。

地域密着型施設として、地域との交流、連携等には重点を置き、運営推進会議の開催、ボランティアの受け入れ等を実施し、外部の方々とも関わりを持つことを大切に運営致しました。

防災は、入居者様が日々安心して安全に暮らせるよう、毎月防災訓練の実施、11月の総合防災訓練では、民生委員、区長等の地域住民の方々、富士市消防本部予防課にも参加して頂き、様々なご意見を頂きました。研修についても外部研修へ積極的に参加し、職員のスキルアップ、意識向上に努めました。

感染症対策は、委員会が中心となり、マニュアル等を見直し、消毒、手洗い、マスク着用等の基本対策も確実に実施。12月～3月にかけて入居者様への面会等にも注意深い対応を行いました。

また、他の委員会も活発に活動しました。リスクマネジメント、虐待・身体拘束防止、認知症ケア、その他各種委員会が中心となり、内容の充実に努めました。

更に、平成29年度で2年目となる富士市介護相談員派遣事業から介護相談員が派遣され、月1回、2名の介護相談員の来所がありました。外部からの相談員とも関わることで、入居者様も職員も様々な新しい発見があり、介護サービスの質の向上に繋げていくことができました。

以上、地域密着型介護老人福祉施設として、地域社会、行政等の外部の方々にも協力して頂きながら、入居者様を中心とした様々なサービス提供に努めました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	853	880	851	880	899	868	876	870	893	875	774	864
稼働率	98.4%	97.9%	97.8%	97.9%	100%	99.8%	97.4%	100%	99.3%	97.3%	95.3%	96.1%

平成29年度 延べ人数 10,383人 平均稼働率 98.1%
 (平成28年度 延べ人数 10,452人 平均稼働率 98.7%)

3. 利用者要介護度 (平成30年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	1	3	2	6
女性	0	0	4	8	11	23

平成29年度年間平均介護度 4.27

平均年齢 男性80.7歳 女性87.3歳 総数86.0歳

平均入居期間 男性 2.7ヶ月 女性 3.2ヶ月 総数 3.1ヶ月

平成29年度 新規入居者数12名 退居者数11名

4. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月3日	全体朝礼	7月4日	定例会・内部監査
4月4日	パン移動販売	7月7日	七夕
4月11日	介護相談員訪問	7月8日	八坂神社お神輿来所
4月12日	花見外出	7月11日	介護相談員訪問
4月13日	花見外出	7月17日	床屋
4月17日	床屋	7月18日	パン移動販売
4月18日	パン移動販売	7月19日	健康診断(職員・利用者)
4月25日	防災訓練	7月20日	運営推進会議
		7月27日	防災訓練(研修)
		7月29日	かき氷会
5月1日	定例会	8月1日	定例会・パン移動販売
5月2日	パン移動販売	8月5日	富士川夏まつり
5月9日	介護相談員訪問	8月8日	介護相談員訪問
5月11日	富士市民踊会慰問	8月9日	施餓鬼供養
5月15日	床屋	8月15日	パン移動販売
5月16日	パン移動販売	8月19日	紙芝居
5月18日	防災訓練	8月21日	劇団「赤い屋根」慰問・床屋
5月19日	運営推進会議	8月25日	防災訓練・夜間招集訓練
5月25日	監事監査	8月30日	メンタルヘルスセミナー
5月30日	理事会		
6月1日	定例会	9月1日	定例会
6月6日	パン移動販売	9月5日	パン移動販売
6月13日	介護相談員訪問	9月7日	総合防災訓練
6月19日	床屋	9月12日	介護相談員訪問
6月20日	産業医研修・パン移動販売	9月14日	敬老会
6月21日	産業医研修	9月18日	床屋
6月22日	バーベキュー	9月19日	パン移動販売
6月23日	産業医研修	9月21日	運営推進会議
6月29日	防災訓練	9月24日	秋まつり
		9月27日	接遇マナー研修(女性)

10月2日	全体朝礼	1月1日	年頭の挨拶
10月3日	パン移動販売	1月1日～	シャロームギャラリー作品展示
10月4日	経理監査	1月12日	
10月10日	介護相談員訪問	1月4日	仕事始め・繭玉作り
10月16日	床屋・防災訓練	1月9日	介護相談員訪問(意見交換会)
10月17日	パン移動販売		シャロームギャラリー見学
10月20日	富士川楽座外出	1月16日	パン移動販売
10月24日	産業医研修	1月17日	防災訓練
10月25日	産業医研修	1月18日	運営推進会議
10月27日	産業医研修	1月22日	床屋
		1月28日	南部町駅伝
11月1日	定例会・リスクマネジメント研修	2月1日	定例会
11月7日	パン移動販売	2月6日	パン移動販売
11月10日	介護の日啓発活動	2月7日	節分
11月14日	介護相談員訪問	2月19日	床屋
11月16日	総合防災訓練・運営推進会議	2月20日	パン移動販売
11月20日	床屋	2月22日	新年会
11月21日	パン移動販売	2月27日	防災訓練
11月26日	ふじかわキウイマラソン		
11月29日	お茶会		
11月30日	医務室立ち入り検査		
12月1日	定例会	3月1日	定例会・シャローム雛人形見学
12月5日	パン移動販売	3月2日	シャローム雛人形見学
12月12日	介護相談員訪問	3月15日	運営推進会議
12月13日	ギャラリー作品製作	3月17日	雛飾り
12月15日	防災訓練	3月19日	床屋
12月19日	パン移動販売	3月20日	パン移動販売
	クリスマスダンスボランティア		接遇マナー研修(男性)
12月20日	富士川一中歳末助け合い物品寄付	3月23日	防災訓練
12月21日	そば打ち	3月27日	カラオケ・お茶会
12月22日	クリスマス会	3月28日	理事会・富士市集団指導
	クリスマスダンスボランティア	3月31日	ご家族への説明会
12月23日	クリスマス会		
12月24日	ギャラリー作品製作		
12月28日	仕事納め・大掃除		

5. 平成29年度苦情受付

苦情発生件数 4件

苦情解決件数 4件

2. 富士市委託 生きがい・健康づくりデイサービス事業実績報告

1. 対象者

- ①65歳以上の、家に閉じこもりがちな人
- ②介護保険の「要介護」の認定を受けていない人

2. サービスの内容

- 介護予防のための体操・脳トレーニング
- 創作活動や趣味活動等
- 週3回開催[火・水・金]のうち、週2回まで利用できます。
- 利用時間は、10時30分～14時30分です。
- 利用料は200円(2割負担400円)です。(材料費等は実費負担)

3. 利用人員及び委託料

- 利用申込者 46人
- 委託料
 - ①生きがいデイサービス 一人 1回 1700円
 - ②健康づくりデイサービス一人 1回 1900円
 - ③送迎代(1人につき) 1回 200円

月	回数	生きがいデイサービス				健康づくりデイサービス				総合計
		利用者	利用料	送迎代	小計	利用者	利用料	送迎代	小計	
4	12	150	255,000	23,200	278,200	52	98,800	9,000	107,800	386,000
5	12	148	251,600	22,600	274,200	68	129,200	12,800	142,000	416,200
6	13	155	263,500	23,600	287,100	75	142,500	13,400	115,900	443,000
7	12	137	232,900	21,200	254,100	66	125,400	11,800	137,200	391,300
8	11	123	209,100	18,000	227,100	64	121,600	11,600	133,200	360,300
9	13	130	221,000	19,800	240,800	83	157,700	15,000	172,700	413,500
10	13	138	234,600	21,000	255,600	83	157,700	15,200	172,900	428,500
11	12	136	231,200	21,400	252,600	78	148,200	14,200	162,400	415,000
12	12	127	215,900	19,200	235,100	77	146,300	13,600	159,900	395,000
1	12	112	190,400	17,600	208,000	68	129,200	12,400	141,600	349,600
2	12	121	205,700	17,600	223,300	75	142,500	13,400	155,900	379,200
3	12	137	232,900	21,200	254,100	76	144,400	13,600	158,000	412,100
計	146	1614	2,743,800	246,400	2,990,200	865	1,643,500	156,000	1,799,500	4,789,700

※委託料限度額は1日最大利用者25人まで

3. 地域交流センターみんなの家事業実績報告

1. 事業報告

地域交流センター「みんなの家」は、健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として、富士市より委託を受け設置されており、富士市に住む60歳以上の人を中心に利用されています。

地域のコミュニティ機関の役割も果たしています。

地域住民がふれあいを通じて心豊かな市民生活を実現することを目標としていますが、特に福祉・防災については、地域住民の助け合いの精神を高揚に活動が活性化するように、また「地域・ふれあい・交流」の場として地域住民を支援する施設として市民の皆様とともに活動を進めて参りました。平成29年度施設概要・事業内容については以下の通りです。

2. 施設の概要

(1) 施設内容

- ①設備：多目的ホール・調理室・会議室・和室・入浴室
- ②器具：電気治療器・カラオケ。調理器具

(2) 利用対象者

富士市内に居住し、住所を有する方

- ①60歳以上の高齢者
- ②障害者（障害者手帳、療育手帳を有する方）
- ③児童（学校関係・子供会関係の行事又は団体での使用）
- ④地域の社会福祉団体・地域交流を目的とする団体
- ⑤上記、利用対象者に「入館者カード」を発行する。

(3) サービス内容

- ①開館時間：午前10時～午後4時
- ②入浴時間：午前11時～午後2時
- ③休館日：日曜、祝祭日

3. 自主事業

(1) 「ワンポイント料理教室」(前後期各5回) 実施

	開催日	テーマ	参加人数
1	平成29年5月23日	今日は時短で	17人
2	平成29年6月27日	七夕メニュー	18人
3	平成29年7月25日	みんなで乾杯	16人
4	平成29年8月23日	季節の野菜をおいしく	16人
5	平成29年9月26日	缶詰 最高!	16人

6	平成29年10月24日	秋鮭を味わう	14人
7	平成29年11月28日	家でおいしいクリスマス料理	14人
8	平成29年12月12日	お正月準備	13人
9	平成30年1月23日	二月の行事を楽しむために	14人
10	平成30年2月27日	春のおもてなし	13人

(2) その他の自主事業：2回実施

開催日	事業名	参加人数
平成29年10月11日	おもてなし料理教室講習	15人
平成29年11月9日	マカニでクリスマスリースを作ってみよう	12人

4. 利用状況

(1) 利用人員内訳

	開館日数	登録者 人数	高齢者 一般	高齢者 団体	障害者	児童 その他	利用者数 合計
4月	24日	2人	414人	18人	0人	0人	432人
5月	24日	1人	402人	41人	0人	0人	443人
6月	26日	1人	477人	50人	0人	0人	527人
7月	25日	4人	423人	51人	0人	0人	474人
8月	25日	0人	387人	38人	0人	0人	425人
9月	24日	8人	405人	39人	0人	0人	444人
10月	25日	6人	471人	51人	0人	0人	522人
11月	24日	4人	439人	55人	0人	0人	494人
12月	22日	0人	413人	40人	0人	0人	453人
1月	23日	15人	377人	63人	0人	0人	440人
2月	23日	2人	411人	55人	0人	0人	466人
3月	26日	5人	445人	25人	1人	0人	471人
合計	291日	48人	5064人	526人	1人	0人	5591人

一日平均利用者数：19.2人

平成30年度3月末会員数960人

(2) 各利用者割合

高齢者一般：90.57% 障害者：0.01%
 高齢者団体：9.41% 児童 その他：0%

1. 指定地域密着型介護老人福祉施設 草塩おんせん

1. 事業報告

平成29年度も介護保険制度並びに関係法令を遵守しながら、行政関係機関と連携し、入居者の確保を図ると共に、より良い介護サービスを提供し、安定した経営を図ることができました。

また、神奈川県相模原市の障害者施設殺傷事件の発生を見て、施設の近くに住居を構える職員の緊急連絡網を整備し、各部署に刺股・催涙スプレーを設置し、職員全員が危機感を持って業務を行いました。

施設内研修としては、緊急時の対策として、AED、心肺蘇生法などの救急対応の研修を実施して職員の資質の向上に努めました。

外部研修にも積極的に参加し、習得した内容は勉強会で周知し、各部署で共有することにより、意識の統一を図ることができました。

感染症予防対策については、南巨摩郡内では多くの事業所内で感染症が発症致しましたが、施設内の消毒を毎日実施し、職員が感染症予防に細心の注意をして業務にあたった結果、入居者には1名の感染がありましたが無事防ぐことができました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	835	868	784	857	894	815	844	846	852	869	789	893
稼働率	95,9%	96,5%	90,1%	95,3%	99,4%	93,6%	93,8%	97,2%	94,7%	96,6%	97,2%	93,2%

(平成29年度 延べ人数 10,146人 平均稼働率 95,5%)

3. 入居者要介護度 (平成29年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0	0	4	3	0	7
女性	0	3	5	8	7	23

平成29年度年間平均介護度 3,82

平均年齢 男性 77歳 女性 89歳 総数 83歳

平均入居期間 男性 46ヶ月 女性 38,6ヶ月 総数 44,6ヶ月

平成29年度 新規入居者数 6名 退居者数 6名

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月1日 4月3日 4月5日 4月5日 4月19日 4月24日 4月26日	デイサービス開所式 全体朝礼 施設見学（新規、中途職員） 床屋 施設内研修（介護保険制度） クラフトパーク花見 防災訓練	10月2日 10月6日 10月11日 10月17日 10月18日 10月19日 10月24日 10月25日 10月26日 10月27日 10月31日	全体朝礼 床屋 ユニット調理 外出行事（食事、散策） 給食会議 運営推進会議 産業医研修 産業医研修 担当者会議 担当者会議 ユニット調理
5月1日 5月10日 5月11日 5月12日 5月16日 5月18日 5月22日 5月24日 5月26日 5月29日 5月30日 5月31日	定例会 主任・リーダー会議 地域連携ケア会議 デイ振り返り会議 ユニット調理 防火協会（下部ホテル） 施設長出席 研修旅行第1班 研修旅行第2班 防災訓練・クラフトパーク散策 研修旅行第3班 研修旅行第4班 理事会 県老協総会	11月1日 11月2日 11月6日 11月8日 11月16日	定例会 待機者調査 床屋 主任・リーダー会議 ユニット調理
6月1日 6月2日 6月5日 6月6日 6月7日 6月6日 6月9日 6月15日 6月19日 6月20日 6月22日 6月23日	定例会・主任リーダー会議 法人研修旅行 法人研修旅行 職員健診（35歳以上） 職員健診（35歳以下） 床屋 賞与支給日 運営推進会議 映画鑑賞・おやつ作り 産業医研修 給食会議 産業医研修	12月1日 12月6日 12月13日 12月13日 12月14日 12月28日	定例会 主任・リーダー会議 給食会議 クリスマス会（アップルパイ作り） 床屋 仕事納め

<p>7月4日 定例会 7月4日 床屋 7月5日 リーダー会議 7月6日 担当者会議 7月7日 担当者会議 7月12日 内部監査 7月21日 ユニット調理 7月26日 早川町監査</p>	<p>1月1日 お屠蘇 1月4日 仕事始め式 1月11日 繭玉作り 1月12日 床屋 1月15日 どんど焼き・お汁粉作り 1月17日 防災訓練 1月18日 誕生会（お茶会） 1月28日 南部町駅伝</p>
<p>8月1日 定例会 8月3日 主任・リーダー会議 8月4日 床屋 8月23日 夏祭り 8月30日 メンタルヘルス研修</p>	<p>2月1日 定例会 2月2日 節分 2月2日 床屋 2月7日 主任・リーダー会議 2月14日 給食会議 2月22日 運営推進会議 2月23日 理事会</p>
<p>9月1日 定例会 9月7日 床屋 9月8日 担当者会議 9月16日 敬老会 / 担当者会議 9月23日 ユニット調理 9月26日 担当者会議 9月27日 接遇マナー研修（女性）</p>	<p>3月1日 定例会 3月7日 主任・リーダー会議 3月13日 集団指導 3月14日 待機者調査 3月21日 雛祭り 3月17日 入居検討委員会 3月22日 接遇マナー研修（男性） 3月24日 理事会 3月26日 小泉竣工式 3月27日 床屋 3月28日 防災訓練</p>

2. 通所介護 デイサービスセンターはやかわ

1 事業報告

平成29年度4月1日より、地域密着型デイサービスとして、町より委託され、オープンしました。早川町内の高齢者を対象として、利用者の立場に立った適正なサービスを提供し、利用者の社会的孤立感の解消や心身機能の維持を図ると共に、家族の身体的・精神的な介護負担を軽減することを目標にしました。地域的に遠方の利用者も多く、また、台風や雪などの影響による交通規制でご利用できないこともありましたが、出来る限り送迎に向かいデイサービスを稼働させました。ご利用いただいた利用者様からは、喜びの声をいただきました。

運動レク・脳トレクなどは、用具を利用者様と一緒に手作りし、不具合なこともあります。その不具合が笑いを呼び、大変盛り上がりました。普段独居の方が多いのでレクリエーションで声を出して笑うことは、この上ない楽しみのようです。

保育園児の慰問が年2回あり、可愛いお遊戯を披露し、利用者様の似顔絵を描いてくれます。中学生との交流では、合唱を聴き、婦人部は、舞踏を披露し、利用者様と一緒に歌ったり、踊ったりし、地域の方の協力の元、利用者様に元気をいただいています。

月に一回おやつ作りとして、調理レクを行っています。オーブンを使わない簡単なケーキやお団子などを工夫しながら作っています。自分たちで作ったおやつを達成感を感じながら召し上がっています。陽気の良い季節には、デイサービス近辺を散歩します。最初の頃車いすで移動していた人も歩きたいと言われ、しっかり歩行をしています。ゆっくりしたペースで山々や花、果実、畑などを眺めながら季節を感じています。ほかには買い物レクを行いました。久しぶりの買い物で皆さん目を輝かせていました。土地柄、現地までの往復時間がかかってしまう課題もありますが、IADLの向上を目指しながら、来年度も行いたいと考えています。様々な利用者のニーズに応え稼働率の向上に取り組んできましたが、冬季、町外の家族宅への移動や入院などにより、稼働率48.35%となっています。今後においても安定した施設経営を図り、新規利用者の増加に繋がるよう、現在の利用者様が安心、安全にデイサービス利用していただけるように支援し、地域から信頼される施設として営業活動をしていきます。

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

3 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で楽しく参加できるように季節感を取り入れて実施しました。

①調理（おやつ作り）

②ぬり絵

③レクリエーション（季節の行事・春の運動会・夏祭り・お月見団子づくり・クリスマス会・節分・雛祭り）

④誕生会

⑤デイサービスセンターはやかわ 全体体操

⑥外出行事

4 広報活動

機関紙“デイサービスセンターはやかわだより”を毎月発行しました。

5 実施事業

4月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（菖蒲・こいのぼり）おやつ作り（パンケーキ）誕生会 花見 草塩散歩
5月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（あじさい）おやつ作り（カステラケーキ）誕生会 春の運動会
6月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（あさがお）おやつ作り（蒸しケーキ）誕生会 バラ見学
7月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（ひまわり・うちわ）おやつ作り（フルーツパフェ）誕生会 菖蒲見学

8月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（ぶどう・紅葉・うちわ）おやつ作り（ベビーカステラ）夏祭り・納涼祭
9月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（ぶどう・紅葉）おやつ作り（ミルク団子）誕生会 紅葉 草塩散歩
10月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（ぶどう・紅葉）おやつ作り（カステラボール）誕生会 紅葉 草塩散歩
11月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（クリスマスツリー）おやつ作り（チョコレートケーキ）誕生会 外出行事 早川町文化祭出品
12月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（クリスマスツリー・富士山・鳥居・梅・松・正月飾り）誕生会 クリスマス会
1月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（正月飾り）おやつ作り（ぜんざい）
2月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（鬼のお面・豆箱・もも・菜の花・桜・雛飾り）おやつ作り（チョコレートケーキ）誕生会 福寿草見学 節分
3月	頭の体操 全体体操 カラオケ 塗り絵 読み聞かせ 季節の装飾（雛飾り・桜・こいのぼり）おやつ作り（フルーチェパフェ）誕生会 上沢寺桜 草塩桜

1. 特別養護老人ホーム ソレイユ甲府

1 事業報告

平成 29 年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令や、当法人の各種規程を遵守しながら入居者に健康で安心できる生活環境を提供することができました。

今年度の稼働率は、入退居が 17 名いたことや体調不良による病院への入院者が増え、前年度比で 0.2 ポイント減の 95.8%となりました。今後も職員間の連携を密にすると共に介護技術の向上を図り入院者が発生しないよう努めていきます。

感染症対策については施設内の消毒を行う共に、手洗いうがいの励行により、入居者において感染症を出すことはありませんでした。

一方、地域との交流は福祉祭りを開催し介護保険の相談、福祉用具の展示、健康チェック、栄養補助食品の試食等を行い、多くの住民の参加を戴きました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2263	2362	2257	2367	2348	2317	2378	2241	2409	2425	2197	2427
稼働率	94.2%	95.2%	94%	95.4%	94.6%	96.5%	95.8%	93.3%	97.1%	97.7%	98%	97.8%

平成 28 年度 延べ人数 28061 人 平均稼働率 96 %
 (平成 29 年度 延べ人数 27991 人 平均稼働率 95.8 %)

3. 利用者要介護度 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	2	3	4	3	8	20
女性	0	5	23	13	19	60

平成 29 年度年間平均介護度 3.7

平均年齢 男性 79.5 歳 女性 88.38 歳 総数 86.23 歳

平均入所期間 男性 28.3 ヶ月 女性 27 ヶ月 総数 27.3 ヶ月

平成 29 年度 新規入所者数 17 名 退所者数 17 名

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月2日 4月7日 4月7日	全体朝礼 脳トレ お花見外出	10月2日 10月3日	全体朝礼 脳トレ 東京都大田区民児童生委員施設見
4月8日 4月9日 4月10日 4月19日 4月24日 4月25日 4月28日	お花見外出 お花見外出 お花見外出 合唱クラブ 消防機器点検 防災訓練 俳句クラブ	10月5日 10月12日 10月16日 10月18日 10月19日 10月20日 10月24日 10月26日	学 俳句クラブ エレベータ点検 脳トレ 俳句クラブ 合唱クラブ 防災機器点検 防災機器点検 産業医研修 防災訓練
5月1日 5月8日 5月15日 5月17日 5月19日 5月18日 5月23日 5月26日 5月29日 5月31日	定例会 脳トレ 脳トレ 全体研修(排泄介助について) 俳句クラブ 職員研修 防災訓練 職員研修 職員研修 職員研修	11月1日 11月6日 11月13日 11月16日 11月17日 11月20日 11月21日 11月27日 11月29日	定例会 職員健康診断 脳トレ 俳句クラブ ゆめみどり施設見学 脳トレ 合唱クラブ 夜間召集訓練 脳トレ 俳句クラブ
6月1日 6月2日 6月3日 6月5日 6月6日 6月7日 6月8日 6月8日 6月9日 6月20日 6月23日 6月29日	定例会 職員研修 福祉祭り 職員研修 甲斐清和高校実習受け入れ 甲斐清和高校実習受け入れ 甲斐清和皇国実習受け入れ 俳句クラブ 賞与支給 産業医研修 産業医研修 防災訓練	12月1日 12月4日 12月11日 12月14日 12月20日 12月25日 12月26日	定例会 脳トレ 脳トレ 脳トレ ボランティア(身延山高校) 合唱クラブ 脳トレ 防災訓練 俳句クラブ

7月3日	定例会	1月1日	お屠蘇
7月2日	床掃除	1月4日	仕事始め式
7月5日	俳句クラブ	1月5日	エレベータ点検
7月12日	エレベータ点検	1月16日	俳句クラブ
7月18日	俳句クラブ	1月23日	防災訓練
7月20日	内部監査	1月24日	合唱クラブ
7月20日	合唱クラブ		
7月24日	防災訓練		
7月24日	流しそうめん		
7月25日	流しそうめん		
7月26日	流しそうめん		
7月27日	ペッパー出張（老施協福祉祭り）		
7月29日	夏祭り		
8月1日	定例会	2月1日	定例会
8月7日	脳トレ	2月3日	豆まき
8月12日	ボランティア（ギター演奏）	2月6日	俳句クラブ
8月14日	脳トレ	2月9日	ボランティア（日本赤十字）
8月21日	脳トレ	2月22日	俳句クラブ
8月29日	防災訓練	2月27日	防災訓練
8月30日	合唱クラブ	2月28日	合唱クラブ
8月31日	俳句クラブ		
9月1日	定例会	3月1日	定例会
9月9日	ボランティア（踊り）	3月5日	脳トレ
9月11日	甲斐清和高校実習	3月12日	脳トレ
9月12日	甲斐清和高校実習	3月14日	甲斐清和高校実習
9月13日	甲斐清和高校実習	3月15日	甲斐清和高校実習
	甲府市慶祝訪問		入居者健康診断
9月14日	甲斐清和高校実習	3月16日	甲斐清和高校実習
9月19日	合唱クラブ	3月17日	ボランティア（アカペラ合唱）
9月20日	山梨県慶祝訪問	3月24日	家族会
9月26日	防災訓練	3月27日	防災訓練
9月27日	マナー研修		
	俳句クラブ		

特別養護老人ホーム ショートステイソレイユ甲府

1. 事業実績報告

平成29年度も、介護保険法及び老人福祉法等関連法令に遵守し、当法人の規程に準拠し、事業を進めました。昨年度と同様に、甲府市周辺市町村の居宅介護支援事業所への空室の情報提供、利用者の情報の共有、連携等をより密に行ってきました。

しかしながら、本年度の稼働率は前年対比0.8ポイント減の82.9%となりました。

今後は、各地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への営業活動をより積極的に行い、新規利用者の確保を図っていきます。

2. 利用者状況

実人数 ※要支援は利用なし

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	4	2	2	3	4	3	2	2	2	2	2	3	31
要介護2	4	2	4	5	4	4	4	5	6	3	4	8	53
要介護3	6	7	8	9	7	6	7	7	7	7	6	6	83
要介護4	0	2	2	4	3	3	4	2	2	1	2	1	26
要介護5	1	1	1	1	3	3	3	2	2	2	2	1	22
合計(人)	15	14	17	22	21	19	20	18	19	15	16	19	215

延べ人数 ※要支援は利用なし

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	12	6	9	8	9	9	7	8	9	8	7	9	101
要介護2	4	2	5	5	6	8	10	8	7	4	5	9	73
要介護3	16	18	19	20	18	15	16	16	16	17	15	12	198
要介護4	0	3	4	6	5	6	4	2	2	1	2	1	36
要介護5	1	2	2	2	4	4	3	4	5	5	5	2	39
合計(人)	33	31	39	41	42	42	40	38	39	35	34	33	447

稼働率

4月	5月	6月	7月	8月	9月
56.3%	74.5%	88.6%	91.6%	87.4%	87.6%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
86.7%	82.0%	88.3%	84.5%	91.4%	75.4%
年間稼働率					82.8%

平均介護度

性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男	1.9	2	1.8	2.1	2.1	2.1	2.2	2.4	2.2	2.2	2.4	2.3	2.1
女	2.8	3.3	3.2	3.3	3.2	3	3	2.9	3	3	3	2.5	3
平均	2.2	2.8	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.8	2.4	2.6

3. 利用者日課

朝	起床
	洗面・着替え
	朝食（7：30～9：30）
	口腔ケア
昼	バイタル測定・お茶
	入浴（入浴ない場合はレクリエーション・機能訓練）
	昼食（11：30～13：30）
	口腔ケア
	入浴（入浴ない場合はレクリエーション・機能訓練）
	お茶
夜	夕食（17：00～19：00）
	口腔ケア
	就寝準備
	就寝

通所介護 つくし

1 平成29年度事業実績報告書

平成29年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令や、当法人の各種規定を遵守しながら、効率的な運営を図るため、周辺市町村の居宅介護支援事業所への営業を重ねた結果、今年度の稼働率は3.2ポイント増の33.5%となりました。

レクリエーションは、特養、ショートステイと合同で行う、俳句クラブ・合唱クラブ・学習療法の活動が、利用者やご家族、各担当ケアマネからも大変喜ばれております。

また、福祉祭りでは、地域の民生委員にデイサービスセンターつくしを理解していただくことができました。今後も、新規利用者確保に向けて、各地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への働きかけや、利用者のニーズに合わせた短時間利用の方も、積極的な受け入れを行っていきます。

2. 月別利用状況 延べ人数

月	4	5	6	7	8	9	
稼働日数	25日	27日	26日	26日	27日	26日	
延べ人数	173	205	198	197	190	183	
1日あたり 平均利用者数	6.9	7.5	7.6	7.5	7.0	7.0	
稼働率 (定員20名)	34.60%	37.96%	38.07%	37.88%	35.18%	35.19%	
月	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	26日	26日	26日	25日	24日	27日	311
延べ人数	180	172	172	144	133	138	2085
1日あたり 平均利用者数	6.9	6.6	6.6	5.7	5.5	5.1	6.7
稼働率 (定員20名)	34.61%	33.07%	33.07%	28.80%	27.70%	25.55%	33.52%

平成30年1月1日（元日休業）。1月2日（利用希望者無しにて休業）。

3.要介護度別利用状況

(単位:人)

月		4	5	6	7	8	9
要支援 1	男						
	女						
要支援 2	男	2	3	3	2	2	2
	女	1	1	1	1	1	1
要介護 1	男	5	5	3	4	4	4
	女	2	2	2	2	1	1
要介護 2	男			2	1	3	3
	女	3	3	4	4	4	4
要介護 3	男	2	3	3	2	1	1
	女	5	5	4	5	5	5
要介護 4	男						
	女	2	2	1	1	1	1
要介護 5	男			1	2	1	1
	女	1	1	1		1	1
総合計	男	9	11	12	11	11	11
	女	14	14	13	13	13	13
	合計	23	25	25	24	24	24

月		10	11	12	1	2	3
事業 対象者	男	1	1	1			
	女						
要支援 1	男						
	女			1	1	1	1
要支援 2	男	1					
	女	1	1	2	2	2	2
要介護 1	男	4	2	3	3	3	3
	女	1	2				
要介護 2	男	3	4	4	5	5	4
	女	4	4	4	4	3	3
要介護 3	男	1	1		1	2	1
	女	7	6	7	4	4	6
要介護 4	男						
	女	1	1				1

要介護 5	男						
	女	1	1	1	1		
総合計	男	10	8	8	9	10	8
	女	15	15	15	12	10	14
	合計	25	23	23	21	20	22

4. 日課経過表

8:30	朝礼後、送迎開始
9:30	施設到着・健康チェック・水分補給
10:00	機能的体操・機能訓練・入浴開始
10:30	入浴・整容
11:40	口腔体操
12:00	昼食・口腔ケア
13:00	食後休憩・趣味活動
14:00	レクリエーション・機能訓練
15:00	おやつ・休憩・レクリエーション・趣味活動
16:00	休憩・送迎車誘導
16:30	送迎開始

5. 行事实施状況

実施月	行事名	利用者様	参加人数
4月	お花見 小瀬スポーツ公園 八代ふるさと公園		21名
	春のお茶会 水ようかん作り		21名
5月	柏餅作り		21名
	旬の食材 てんぷら作り		6名
	防災訓練（避難訓練）		6名

6月	福祉祭り	一般参加者 9名 7名
	園芸 (野菜・花の苗植え)	11名
	初夏を先取り会 水ようかん作り	11名
	つくし農園 焼き茄子パーティー (つくしで育てた野菜)	7名
	防災訓練(避難訓練)	9名
7月	音楽会・甲斐清和高校	8名
	夏祭り	13名
	流しそうめん	20名
	七夕ゼリー作り	20名
	防災訓練(避難訓練)	8名

8月	わらび餅作り	21名
	ギター演奏会 ボランティア	7名
	かき氷作り	21名
	防災訓練(避難訓練)	7名

9月	敬老会	15名
	信玄ロック(音楽・踊り) ボランティア	7名
	団子作り(お月見)	20名
	防災訓練(避難訓練)	9名
10月	秋のお食事会 炊き込みご飯・豚汁作り	21名
	運動会	20名
	防災訓練(消火訓練)	7名
11月	紅葉狩り (小瀬スポーツ公園)	20名
	干し柿作り	12名
12月	手話・音楽会 (身延山高校) ボランティア	6名
	クリスマス会 (お菓子作り)	20名
1月	正月遊び (福笑い、つくし神社、 書き初め)	20名
	3周年記念式典	11名
	防災訓練(避難訓練)	5名
2月	手遊び、折り紙 ボランティア	4名
	恵方巻き作り	4名

	バレンタイン チョコ作り	20 名
	防災訓練（避難訓練）	6 名
3 月	雛祭り ゼリー作り	8 名
	アカペラ ボランティア	2 名
	防災訓練（避難訓練）	3 名

- ・ 毎週月曜日、学習療法実施。
- ・ 毎月 1～2 回、俳句クラブ実施。 ・ 毎月 1 回、合唱クラブ実施。
- ・ 月、2 週間分リラックス風呂実施（入浴剤使用）。
 - ・ 各月、誕生日会実施。

4. 居宅介護支援事業所 ソレイユ甲府

1. 事業報告

平成 29 年度は前年度末に管理者の退職のため、介護支援専門員 1 名体制を継続となりました。

介護給付管理者数は 17 名、前年度と比べ 85 % で 3 名の減少。

全体の給付管理者数は 21 名、前年度と比べ 95 % で 1 名減少しました。

(新規利用者 5 名獲得、死亡 3 名・施設入所 3 名)

また、常に利用者に対しきめ細やかなケアマネジメントを行い、利用者や家族の要望に迅速に訪問対応し、必要なサービスの調整に努力した結果、より良い信頼関係を築くことが出来ました。

ケアマネジャーとしての資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、利用者へのより良いケアプランの提供に努めました。

今後においても甲府市周辺の市町村の地域包括支援センター及び、各病院等と積極的に連携を図り、新規利用者の確保に努めていきます。

2. 利用者のケアマネジメント

ケアプランは、利用者とその家族が、より良いサービスを利用できるようにアセスメントを行い、各事業所が目的を共有できるようにして、利用者や家族の同意を得て交付しました。

また、利用者の自立支援が円滑に行われるよう利用者宅を訪問し、利用者や家族の意向を確認しました。

さらに、必要に応じて担当医からカンファレンスを受けサービス提供事業所などと連携し、利用者本位のサービスの提供に努めました。

3. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

- ・「暫定ケアプランの取り扱いについて」

期間：平成 29 年 2 月 28 日 14 時～16 時

- ・「山梨県介護支援専門員協会通常総会」

期日：平成 29 年 5 月 20 日 12 時 30 分～16 時

- ・「介護予防ケアマネジメント従事者研修」(

期日：平成 29 年 6 月 2 日 13 時 30 分～16 時

- ・「甲府市南東地域包括支援センター事例検討会」

期日：平成 29 年 6 月 14 日 14 時～16 時

- ・「指定居宅サービス集団指導」
期日：平成29年6月20日13時30分～16時
- ・「多職種で考える緩和ケア」
期間：平成29年11月17日19時～21時
- ・「若年性認知症セミナー」
期日：平成30年2月14日18時～21時
- ・「介護保険制度改正及び介護報酬改定に関する事業者説明会」
期日：平成30年3月13日 9時30分～11時
- ・「城東病院多職種合同研修会」
期日：平成30年3月14日18時～
内容：移送について、紙おむつについて、新総合事業について
- ・「第4回 居宅介護支援部会研修会」
期日：平成29年2月8日 18時～20時
- ・富士厚生会ケアマネ部会
期日：年間6回（平成29年4月6月8月10月12月平成30年2月開催）
場 所：シャローム富士川会議室・ネオライフとみざわ会議室

4. 受託事業

- ・要支援者のケアマネジメントの受託
甲府市南東市地域包括支援センター
甲府市南地域包括支援センター
笛吹市地域包括支援センター

5. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

- ・甲府市周辺の総合病院の医療連携室と連携をとり、入退院時における利用者の情報交換、介護保険施設の紹介、申込の代行等を行い、円滑に在宅復帰が出来るよう支援しました。
- ・地域包括支援センターや行政と連携をとり、介護保険サービスの調整及び介護保険施設の紹介、高齢者サービスの紹介申込の代行等を行い、利用者がより良いサービスを利用できるよう努めました。
- ・各種減免制度や障害者総合支援法、精神保健法等に基づく福祉サービスの提案、申請代行を行いました。

1. 障害者支援施設 三和荘

1. 事業実績報告

障害者の生活を支えるために必要な支援とその体制を、人材確保も含め拡充していくために、現場での一層の工夫や改善の推進、また制度等の見直しについて情報収集してきました。そして施設を住まいの場とする利用者と在宅障害者の双方への適切な生活支援を行ってきました

その中で利用者様の施設での生活の意向をラポールタイム等を利用しながら聞き取り、個別支援計画に反映しました。

そして、職員のマナー向上のため、利用者様に対して自分の気を付けている点を朝礼にて日替わりで発表し、マナーがきちんとされていれば虐待は起こりえないことを念頭に入れ、責任を持った行動ができるよう職員個人だけでなく職員全体の底上げを図りました。

利用者の高齢化に伴い、入院者の増加が免れません。よって、日々の支援の中で普段と違った兆候にいち早く気づき、ケアし、入院者をできる限り減らせるよう努力して参りました。

2. 施設利用者状況

施設入所支援 (サービス提供日数365日)

ア、年間利用者延人員数	27,462人
イ、年間平均利用者数	75.2人
ウ、年間利用者率	94.1%

入所

生活介護 (サービス提供日数269日)

ア、年間利用者延人員数	20,223人
イ、年間平均利用者数	75.2人
ウ、年間利用者率	93.9%

通所

生活介護 (サービス提供日数269日)

ア、年間利用者延人員数	4,269人
イ、年間平均利用者数	15.9人
ウ、年間利用者率	93.5%

3. 利用者状況

①-1 市町村別（施設入所支援、入所生活介護）

平成30年3月31日現在

市 町 村		男 性	女 性	計
東 部 地 区	富士宮市	9	9	18
	富士市	10	10	20
	沼津市	7	4	11
	御殿場市	3	0	3
	三島市	2	2	4
	熱海市	1	0	1
	裾野市	1	1	2
	伊東市	0	1	1
	伊豆の国市	1	1	2
	小山町	2	0	2
	函南町	0	1	1
中 部	静岡市	4	3	7
	藤枝市	1	1	2
	牧之原市	2	0	2
東京	東京都町田市	1	0	1
山梨	山梨県富士川町	1	0	1
合 計		45	33	78

①-2 市町村別（通所生活介護）

平成30年3月31日現在

市 町 村	男 性	女 性	計
富士宮市	18	14	32

②-1 障害支援区分・障害等級（施設入所支援、入所生活介護）

平成30年3月31日現在

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	合 計	平均 障害支援 区分	
男性	29	8	6	2	0	45	5.5	
女性	25	5	2	1	0	33		
計	54	13	8	3	0	78		
等級	1級	2級	3級	4級	5級	療育	精神	合計
男性	32	7	1	1	1	1	2	45
女性	18	10	1	2	0	2	0	33
計	50	17	2	3	1	3	2	78

②-2 障害支援区分・障害等級（通所生活介護）

平成30年3月31日現在

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	合計	平均 障害支援 区分	
男性	7	2	2	4	3	18		
女性	8	0	2	1	3	14		
計	15	2	4	5	6	32	4.4	
等級	1級	2級	3級	4級	5級	療育	精神	合計
男性	11	3	0	1	1	2	0	18
女性	11	0	1	0	0	2	0	14
計	22	3	1	1	1	4	0	32

③-1 年齢別（施設入所支援、入所生活介護）

平成30年3月31日現在

年齢	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	60歳～	合計
男性	1	1	7	9	27	45
女性	0	2	4	10	17	33
計	1	3	11	19	44	78

③-2 年齢別（通所生活介護）

平成30年3月31日現在

年齢	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	60歳～	合計
男性	2	2	8	2	4	18
女性	3	2	3	3	3	14
計	5	4	11	5	7	32

④-1 主たる障害名別（施設入所支援、入所生活介護）

平成30年3月31日現在

障害名	男性	女性	合計
視覚障害	2	5	7
体幹機能障害	3	3	6
下肢機能障害	4	1	5
痙性麻痺	2	0	2
脳血管障害	8	3	11
頸椎損傷	5	0	5
脳性麻痺	8	11	19
頭部外傷	1	0	1
ベーチェット症候群	0	1	1
両耳全聾・啞	1	0	1
脊髄小脳変性症	0	1	1
四肢機能障害	1	0	1
上下肢機能障害	5	3	8
網膜色素変性症	0	1	1
筋ジストロフィー	1	1	2
パーキンソン	0	1	1
知的障害	1	2	3

右下腿切斷	1	0	1
精神障害	2	0	2
計	45	33	78

④-2 主たる障害名別（通所生活介護）

平成30年3月31日現在

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	6	5	11
脳血管障害	5	0	5
頭部外傷	1	0	1
モヤモヤ病	0	2	2
多発性硬化症	0	1	1
知的障害	1	2	3
頸椎損傷	1	0	1
体幹機能障害	2	2	4
脳原性上肢運動機能障害	0	1	1
脊髄小脳変性症	1	0	1
統合失調症	1	0	1
視覚障害	0	1	1
計	18	14	32

4. 入浴

毎週 6 回（月・火・水・木・金・土）

一般浴・機械浴（施設入所支援、入所生活介護）

毎週 5 回（月・火・水・木・金）

機械浴（通所生活支援）

5. 送迎（通所生活介護）

・リフト付車両で基本的に自宅玄関から施設までの送迎を実施しました。

<車両運行状況>

総運行日数：269日 総距離：55637km 輸送延人員：6796人

6. 苦情

8件（処理済み）

7. 職員関係

1) 職員研修

職員の研修については、県及び東海北陸地区・全国身体障害者施設協議会等の行う職種研修に参加させ、研修者は研修終了後他の職員に対し研修報告を行い利用者へのサービス向上に寄与しました。

2) 法人内部研修

新規採用職員研修（合同研修）・新規採用職員研修（実務研修）

中途採用職員研修・職員接遇マナー研修・産業医研修・三和荘施設内部研修・リスクマネジメント研修・メンタルヘルス研修

上記の研修の他、外部研修にも参加し利用者へのサービス向上、職員の知識向上に寄与しました。

8. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員招集訓練・職員火災器具操作研修等を行いました。

9. 実習生・ボランティア・施設見学者

実習生	人	ボランティア	人	その他	人
富士宮東高校	11	シルバー	7	見学	36
		ジャトコ	24	面会	403

10. 平成29年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
4月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・折り紙・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. パイキング 6. 懇話会 7. 保護者会総会 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. 雛祭り 11. PT体操 12. 花見 13. クッキング	1. 各種会議 （主任会議・行事打合せ・給食会議・職員会議・現場研修会・サービス担当者会議） 2. 各種委員会 （衛生・感染症対策・リスクマネジメント・身体拘束廃止・虐待防止権利擁護・マナー向上・メンテナンス・交通安全・広報ホームページ）
5月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バラ風呂 6. クッキング 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポールタイム 11. カラオケ大会 12. 衛生講話 13. パイキング 14. 懇話会	1. 各種会議 2. 各種委員会
6月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バーベキュー 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 日帰り旅行 11. ラポールタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
7月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 懇話会 6. 開設記念祭 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポールタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会

8月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 施餓鬼供養 11. 七夕 12. 花火大会 13. ラポールタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
9月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポールタイム 11. 日帰り旅行 12. 床磨き	1. 各種会議 2. 各種委員会
10月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 懇話会 6. スポーツ大会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポールタイム 11. 日帰り旅行 12. 床磨き	1. 各種会議 2. 各種委員会
11月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 日帰り旅行 11. ラポールタイム 12. カラオケ大会 13. 作品展見学	1. 各種会議 2. 各種委員会
12月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. クリスマス会 6. 餅つき 7. 懇話会 8. すず払い 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操 12. ラポールタイム 13. マジックショー	1. 各種会議 2. 各種委員会
1月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 新年会 7. 懇話会 8. どんど焼き 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操 12. ラポールタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
2月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. お好み給食 7. 懇話会 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポールタイム 11. いちご狩り	1. 各種会議 2. 各種委員会
3月	1. 日中活動 2. 外出 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. 施設内外清掃 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. PT体操 11. 雛飾り見学 12. ラポールタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会

2. 事業所名

三和荘 短期入所事業

1. 事業実績報告

平成29年度は新規の利用者様へのサービス提供と三和荘通所生活介護を利用されている利用者様の利用の安定、リピーターの確保に努めました。特に緊急時の受け入れでは以前に体験で利用していた事でスムーズな受け入れができました。

今後ご家族様との連携を密にし新規利用者様、リピーターの確保を図っていくことで稼働率増加につなげていきます。

2. 施設利用者状況

ア、年間利用者延人員数	130人
イ、年間利用日数	594日
ウ、稼働率	32.5%
エ、年間利用市町	富士宮市・富士市・沼津市

3. 月別男女別利用状況・日数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
男性	9	39	10	43	10	41	7	36	7	33	9	58
女性	2	4	3	7	1	2	2	8	2	5	4	11
計	11	43	13	50	11	43	9	44	9	38	13	69

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人員	人員	人員	人員	人員	人員	総人員
日数	日数	日数	日数	日数	日数	総日数
8	8	7	7	6	7	95
45	30	39	32	19	33	448
4	4	6	3	2	2	35
10	24	49	12	8	6	146
12	12	13	10	8	9	130
55	54	88	44	27	39	594

4. 障害支援区分・障害等級（平成30年3月31日現在）

区分	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	合計	
男性	8	0	3	4	0	0	15	
女性	1	0	3	4	1	0	9	
計	9	0	6	8	1	0	24	
等級	1級	2級	3級	4級	5級	療育	精神	合計
男性	5	3	0	1	1	5	0	15
女性	3	0	0	1	0	5	0	9
計	8	3	0	2	1	10	0	24

5. 年齢別（平成30年3月31日現在）

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	2	4	6	2	1	15
女性	1	2	1	4	1	9
計	3	6	7	6	2	24

6. 障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	4	1	5
上下肢機能障害	1	0	1
知的障害	5	5	10
脳腫瘍	1	0	1
脳血管障害	3	0	3
下肢機能障害	0	1	1
糖尿病性両眼網膜症	0	1	1
もやもや病	0	1	1
脊髄小脳変性症	1	0	1
計	15	9	24

3. 事業所名 障がい者相談センター 三和荘

平成29年度は以前より行ってきた特定相談と合わせ富士宮市障害者等相談支援事業を受託し運営してまいりました。

施設入所支援サービス対象者以外の富士宮市内居宅サービス利用者様も対象となり様々な相談等を受け付けています。

適正な相談受付、計画作成を通し利用者様はもとより家族等の皆様にも安心していただける支援の提供に努めています。

●行政機関別計画等作成件数（利用支援、継続利用）

富士宮市	86件
富士市	45件
沼津市	3件
伊東市	1件
裾野市	1件
三島市	3件
静岡市	4件
藤枝市	2件
南巨摩郡富士川町	1件
熱海市	1件
牧之原市	2件
伊豆市	1件
焼津市	1件

合計 151件

1. 障害者支援施設くぬぎの里

平成29年度実績報告

本年度、職員一人一人が法令遵守に努め質の高い、サービス提供ができ、施設入所支援97.07%、生活介護96.66%の稼働率でありました。

施設として、平成29年度の事業計画通り事業を達成することが出来また、職員の資質向上の観点から、外部研修、内部研修、特に個別支援の実現に向けたケアガイドラインの研修も参加しました。

「障害者差別解消法・権利擁護」の研修に参加し、現場での実践に取り組みました。今後も全職員に周知徹底いたします。

施設の安全・安心の取り組みの強化を実施した年でありました。

1. 施設入所支援

定員 50名

年間利用者延人員数

施設入所支援：17,717人 月平均利用者数 48.53人 年間利用者率 97.07%

生活介護：13,042人 月平均利用者数 46.96人 年間利用者率 96.66%

新規入所 5件：在宅 1名 施設等 1名 病院 3名

退所 5件：在宅 1名 措置替 2名 入院 2名

○施設利用者状況

(1) 市町別利用状況 (平成30年 3月31日現在)

市町名	男性	女性	市町村	男性	女性	市町村	男性	女性
富士市	13	9	伊豆の国市	0	1	長泉町	1	0
沼津市	7	7	伊豆市	0	1	静岡市	2	0
富士宮市	4	1	伊東市	0	1			
御殿場市	2	0	清水町	1	0	計	30	20

男性 30名 女性 20名 計 50名

(2) 年齢別 (H30年 3月31日現在)

年齢	～39	～49	～59	～69	70歳以	計
男性	2	4	11	8	5	30
女性	0	2	6	8	4	20
計	2	6	17	16	9	50

平均年齢 男性 59歳 9ヶ月 最年少者 33歳9ヶ月 最高齢者 79歳6ヶ月
女性 59歳 8ヶ月 最年少者 40歳7ヶ月 最高齢者 80歳

平均59歳6ヶ月

(3) 障害支援区分別 (H30年 3月31日現在)

障害支援区分	3	4	5	6	計
男性	0	1	5	24	30
女性	0	4	1	15	20
計	0	5	6	39	50

平均支援区分 5.7

○平成29年度事業実施状況

月	施設行事
4	・外出行事(小グループ・個別外出・花見遠足)・ひな祭り
5	・外出行事(小グループ・個別外出)・バス遠足(芝桜)・端午の節句
6	・外出行事(小グループ・個別外出)
7	・外出行事(小グループ・個別外出)・納涼祭
8	・外出行事(小グループ・個別外出)
9	・外出行事(小グループ・個別外出)・バス遠足(三島)
10	・外出行事(小グループ・個別外出)・運動会
11	・外出行事(小グループ・個別外出)・開設記念祝い膳
12	・外出行事(小グループ・個別外出)・クリスマス会兼開設記念
1	・外出行事(小グループ・個別外出)
2	・外出行事(小グループ・個別外出)・節分
3	・外出行事(小グループ・個別外出)・バス遠足(いちご狩り)

◎ 月1回の定例行事

- ・主任会議
- ・職員会議(現場研修会・給食会議・感染症、食中毒対策委員会・リスク検討委員会・身体拘束検討委員会)
- ・懇話会・誕生会・防災訓練
- その他
- ・珈琲ショップ：3回/月 ・トーストの日：2回/月
- ・ランチサービス ・選択メニュー ・お好み給食

3. 職員研修

◎内部研修

- | | | |
|------|--------------|-----------------|
| H29年 | 4月3日～7日 | 新規採用職員・中途採用職員研修 |
| H29年 | 6月19・20・21日 | 産業医研修 |
| H29年 | 9月27日 | 職員接遇マナー研修(女性職員) |
| H29年 | 10月19・20日 | 中途採用職員研修 |
| H29年 | 10月20・23日 | 中堅職員研修 |
| H30年 | 10月24・25・26日 | 産業医研修 |
| H30年 | 3月22日 | 職員接遇マナー研修(男性職員) |

◎外部研修

- | | | |
|------|---------------|----------------------|
| H29年 | 7月6日～7日 | 全国身体障害者施設協議会研究大会(高知) |
| H29年 | 8月15・25日 9月5日 | 静岡県虐待防止権利擁護研修 |
| H29年 | 12月11・12日 | 職員スキルアップ研修 |
| H30年 | 1月17日 | 障害者差別解消啓発セミナー |
- 上記の研修他、外部研修に参加し職員技術・知識向上に努めました

4. 非常災害対策訓練の実施状況

非常対策訓練は事業計画に基づき実施致しました

1回／月 火災または、地震を想定した避難誘導訓練

5月：防災設備の実地訓練(消防設備業者と連携)

8月：夜間想定訓練、夜間招集訓練

5. 実習生受け入れ状況

・富士宮東高校 1年生 3名×3日 2年生 7名×5日

・サマーショートボランティア 2名×4日

・ボランティア 1名×5日

6. 指導監査・立ち入り検査

・静岡県実地監査

日時：平成29年6月29日 10時00分から12時00分まで

対象事業所：障害者支援施設くぬぎの里

対象事業：施設入所支援 生活介護 短期入所)

○改善指導事項・助言事項

なし

・厨房立ち入り検査

日時：平成29年12月1日

○指摘事項

なし

○指導事項

①調理室内作業台の上にあるファイル・バインダーに劣化が見られますので交換すること。

②シンクの配水管にサビの発生が見られるので補修してください。

③天井の殺菌灯の汚れ・サビの発生が見られるので定期的に清掃してください。

※平成30年度に改善する予定

7. 苦情受付

1件

・職員の処遇について

(その他、利用者からの要望多数あり。)

2. 障害者支援施設くぬぎの里の運営する短期入所事業

平成29年度実績報告

平成29年度の実績として、年間利用日数776人であり、昨年を下回る稼働率となりました。新規の利用者を各市町、センターを通して開拓し、リピーターとしての利用者の定着に努め、新年度は稼働率増加に努めてまいります。

1. 施設利用者状況

・年間利用者数	27人
・年間利用者数	776日
・稼働率	53.1%
・年間利用市町村	富士市、沼津市

(1) 障害支援区分（利用登録者）

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性	0	2	4	2	4	5	17
女性	0	0	1	3	2	4	10
計	0	2	5	5	6	9	27

(2) 年齢別（利用登録者）

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	3	1	6	4	3	17
女性	3	2	4	0	1	10
計	6	3	10	4	4	27

2. 苦情受付

平成29年度 0件

3. デイサービスセンター くぬぎの里

くぬぎの里デイサービス事業は、障害者総合支援法の「生活介護」として運営してまいりました。

利用者様の年齢による介護保険制度への移行等で減少することもありました。相談支援事業所、市役所障害福祉課を通して新規利用者との契約に取り組み、昨年度より利用率を上げることが出来ました。

今後、質の高いサービス提供をモットーに稼働率を高め、地域に密着したデイサービスセンターとして事業展開いたします。

1. 利用者状況

害支援区分	2	3	4	5	6	合 計
男 性	1	7	6	3	2	19
女 性	0	3	4	3	0	10
合 計	1	10	10	6	2	29

平均障害支援区分 4.0
延べ利用者数 2877人

2. 事業内容

外出行事

月	実 施 内 容
4	バスハイク（富士川楽座）
6	ショッピング（イオン富士宮店）
9	バスハイク（三島スカイウォーク、東海大学海洋博物館）
11	バスハイク（東海大学海洋博物館、エスパルスドリームプラザ）

[レクリエーション]

月	実 施 内 容
7	くぬぎの里納涼祭
10	バーベキュー
12	開設記念兼クリスマス会

※デイサービス営業時には入浴サービス・食事・創作活動等のサービスを提供しました。

3. 会議及び研修

富士厚生会定例会（1回／月）

デイサービス職員会議（1回／月）

くぬぎの里職員会議・現場研（1回／月）

くぬぎの里主任会議・行事打ち合わせ（1回／月）

4. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。

1回／月 火災または、地震を想定した避難誘導訓練

5月新採・異動職員を主とする防災設備の実地（消防設備業者と連携）

8月夜間想定訓練、夜間招集訓練

5. 苦情受付

平成29年度 0件

4. 指定相談支援事業所くぬぎの里

平成29年度実績報告

相談支援（指定相談支援事業所くぬぎの里）として、身体障害の他、知的・精神等障害を問わない相談支援を実施しました。

富士保健福祉圏域において、生活支援を必要とする利用者等の地域相談、計画相談、地域移行相談、地域定着相談の支援を、24時間365日体制にて相談対応いたしました。

また、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、専門機関との連携等の他、障害支援区分認定調査を実施しました。

富士市障害者自立支援協議会、各種研修会、連絡会議等に参加し担当職員の各地域での位置づけが明確になり、相談支援機能の強化を図り、迅速かつ適切に対応いたしました。

1. 事業所利用者数

身体障害者を対象の主とし、知的・重症心身・精神障害者、高次脳機能障害等の利用がありました。

年間延べ利用者数 370人

2. 相談件数

富士市からの紹介を主とし、訪問・電話相談にて様々な相談に対応してきました。

年間延べ相談件数 2,277人

3. 支援内容

- ・サービス等利用計画の作成・モニタリング
平成29年度 99件
- ・福祉サービス、医療機関等との連携
- ・生活環境の整備及び、社会参加への促し等
- ・就労支援

4. 研修・講習会等

- ・主任ケアマネとの研修（1回/年）
- ・富士市障害者自立支援協議会（運営委員）
- ・富士市及び、県主催の各種会議、研修への参加
- ・ファシリテーター研修 等

1. 障害者支援施設 きぼうの里

【事業実績報告】

平成29年度の障害者支援施設きぼうの里は、生活介護事業及び施設入所支援事業の両事業においてより安定した運営を目標に事業を展開して参りました。利用者様の高齢化と重度化に伴い入院等もありましたが、稼働率は昨年度よりも、やや上昇しています。高齢化、重度化への対応を次年度の課題の一つとして施設全体で取り組んでいきたいと考えています。

利用者様への支援においては、安定した衣食住の提供と健康管理を基本に、集中力、持続力等の向上を目的とした創作的活動や、就労やものを作ることの楽しさを実感して頂く為の内職作業、手工芸等の作業を提供するなど、利用者様一人一人がより生き生きと生活して頂けるよう配慮しております。これらの活動以外にも、絵画等の芸術活動や創作活動では富士市福祉展、市民福祉まつり、愛護ギャラリー展等に作品を出展・出品した他、地元の親の会主催の事業所説明会に参加し、新規利用者開拓を兼ねた社会参加や地域交流を活発に行っています。

また、より安心して安全な施設にしていく為に、誤嚥、転倒、他害、自傷等、事故防止に努め、地震、火災等にも備え、防災対策の見直しにも取り組んでいます。なお、感染症対策については、インフルエンザの施設内感染を防ぐことは出来ませんでしたでしたが、感染者が重篤化することはありませんでした。今後、より一層の感染症対策の強化が急務と考えます。

そして、施設内だけでなく各市・町、近隣施設、協力医療機関、保護者会、地域の方々との連携が重要であることを常に意識しながら、利用者様への支援に取り組ませて頂きました。

【施設入所支援】

利用者の施設利用状況（平成29年4月～平成30年3月）

①年間延利用者数	17,933名
②年間利用率	98.3%
③年間入所者数	0名
④年間退所者数	0名

【生活介護】

利用者の施設利用状況（平成29年4月～平成30年3月）

①年間延利用者数	13,238名
②年間利用率	98.4%

1. 利用者障害支援区分

(平成30年3月31日 現在)

区分	3	4	5	6	計
男性	0名	13名	11名	9名	31名
女性	1名	5名	7名	5名	19名
計	1名	18名	18名	14名	50名

【平均障害支援区分 4.9】

2. 利用者援護実施機関状況

(平成30年3月31日 現在)

	男性	女性	計
富士市	17名	11名	28名
富士宮市	3名	1名	4名
沼津市	1名	3名	4名
伊東市	3名	2名	5名
御殿場市	0名	1名	1名
三島市	1名	0名	1名
熱海市	3名	0名	3名
伊豆の国市	1名	0名	1名
長泉町	0名	1名	1名
小山町	1名	0名	1名
山梨県南部町	1名	0名	1名
計	31名	19名	50名

3. 利用者年齢

(平成30年3月31日 現在)

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	平均
男性	1	3	16	5	6	31	49
女性	1	2	4	6	6	19	51
計	2	5	20	11	12	50	50

【男性最高71歳，女性最高68歳】

4. 行事等年間実施状況

月	実施内容（利用者）	実施内容（職員、その他）
	<p>【常時実施したもの】</p> <p>※防災訓練，利用者夕礼，喫茶，回診， 体重測定，選択メニュー，特別（お楽しみ） メニュー，誕生日メニュー 〔毎月1回実施〕</p> <p>※機能回復訓練 〔毎月2回実施〕</p> <p>※おしゃれ工房 〔毎月2回実施〕</p> <p>※衛生検査 〔第2、第4水曜日〕</p> <p>※消毒日 〔毎週日曜日〕</p> <p>※床屋 〔年10回実施〕</p> <p>※自販機デイ，お菓子の日 〔それぞれ隔週で日曜日実施〕</p> <p>※読み聴かせ会 〔毎月最終火曜日〕</p>	<p>【常時実施したもの】</p> <p>※定例会議，職員会議，主任会議 ケース検討会，給食会議，経営会議 感染症・食中毒対策委員会，事故防止 委員会 〔毎月1回実施〕</p> <p>※古紙回収 〔年6回実施〕</p> <p>※検便（全職員） 〔年1回〕</p>
4月	バーベキュー	富士市自立支援協議会（サビ管部会）
5月	端午の節句会 ゴールデンウィークお楽しみ外出	県知協施設長・主任者合同会議 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 保護者会総会
6月	利用者検便 グループ外出（花鳥園）	県給食協会研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会産業医研修

7月	七夕会	県知協大会 県知協講座（医療看護） 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 富士市サビ管部会研修 相談支援従事者研修 富士市事業所物品展示会 育成会福祉事業所説明会
8月	夏休みお楽しみ外出 夕涼み会 きぼうの里祭り 健康診断	静岡県虐待防止・権利擁護研修 県知協心理学療法講座、 富士市サビ管部会研修 防災危機管理研修会 メンタルヘルス研修
9月	東部成人福祉施設スポーツ交歓会 バス遠足	静岡県虐待防止・権利擁護研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 県知協講座 （医療看護・カウンセリング） 厚生会マナー研修 職員健康診断
10月	開設18周年記念行事 富士市福祉展・見学	富士市自立支援協議会（サビ管部会） 富士市福祉祭り出店
11月	インフルエンザ予防接種 忘年会（各作業グループ毎） パーベキュー	県知協障害者支援施設部会研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会産業医研修 厚生会リスクマネジメント研修 施設内虐待防止研修 保護者会環境美化
12月	大掃除・愛護ギャラリー展 クリスマス会・年末お楽しみ外出 障害者週間街頭キャンペーン 大淵ふれあいアート展	富士市自立支援協議会（サビ管部会） 富士市しごと体験会 安全運転管理者研修 県障害事業所集団指導
1月	新年会 まゆ玉作り どんど焼き シャロームギャラリー展示	富士市自立支援協議会（サビ管部会） 富士市サビ管部会事例検討会 厚生会仕事初め式

2月	節分祭	富士市自立支援協議会全体会
3月	桃の節句 健康診断 イルミネーション外出	富士圏域自立支援協議会会議 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会マナー研修 富士市個別支援計画研修

5. 実習生受け入れ

- ① 6月12日（月）～16日（金）
静岡県立富士宮東高校2年生3名
- ② 6月21日（水）～23日（金）
静岡県立富士宮東高校1年生3名
- ③ 7月10日（月）～14日（金）
静岡県立富士宮東高校2年生4名
- ④ 8月7日（月）～18日（金）
常葉大学保育学部1名
- ⑤ 8月21日（月）～9月1日（金）
常葉大学保育学部1名

6. ボランティア受け入れ

- ①絵本の読み聴かせボランティア；通所利用者の保護者 毎月最終火曜日
- ②きぼうの里祭りアトラクション；小笠原座（民謡） 8月26日
- ③環境美化（杉田の畑・施設内整備）；きぼうの里保護者会 11月22日

7. 非常災害対策に関わる教育・訓練

非常災害時における、施設利用者の安全を確保するため、消防法並びに大規模地震対策特別措置法に基づき、きぼうの里自主防災計画及び地震防災計画を策定し、次の教育・訓練を実施しました。

- ①教育：新人採用職員教育，消防計画及び地震防災計画の周知
大規模地震対策特別措置法の解釈，非常放送設備類の機器等の操作
消火器及び屋内消火栓の取り扱い
- ②訓練：年間12回実施（通所，地域活動支援センターと合同で実施）
【内容】初期消火，避難誘導，応急救護等

8. 苦情受付・解決状況

①苦情受付件数：2件

②苦情の分類：ケアと収容に係わる事項・・・1件
その他・・・・・・・・・・・・・・1件

③想定原因：職員の態度・その他

④解決状況：解決済み・・・・・・・・・・・・2件

2. きぼうの里 短期入所事業

1. 事業実績報告

平成29年度きぼうの里 短期入所事業では、利用者様、ご家族様のご希望を常に意識し、ご家庭での生活が困難なってしまった利用者様の緊急利用、緊急対応などに対応して来ました。様々な障害状況の利用者様に、安心して安全なご利用をして頂く為、利用者様の特性を理解しながらサービスの提供に努め、宿泊訓練、社会適応訓練等にも力を入れ、ご家族様の負担の軽減、利用者様の在宅生活への援助を常に行って参りました。

また、広報活動などを大切に、各市・町、生活支援センター、他の短期入所・通所事業所などとの連携も密にすることで、利用者様にとってより利用しやすい状況を作り、新規の利用者様や富士市外からの利用者様も定着し、多くの利用者様にご利用頂いております。

2. 施設利用状況

ア 年間利用者延人数 1,564人

イ 年間開所日数 365日(5床)

ウ 年間利用市町村 富士市、富士宮市、山梨県南部町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	116	117	113	108	113	109	115	146	119	98	72	153	1,408
女性	13	10	12	9	18	11	23	17	38	4	4	20	156
計	129	127	125	117	131	120	138	163	157	102	76	173	1,564

(年間稼働率85.7%)

3. 障害支援区分別利用者数

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
男性	524	318	443	122	0	0
女性	22	40	48	41	6	0
計	546	358	491	163	6	0

3. きぼうの里通所

1. 事業実績報告

平成29年度は「安全に・明るく・楽しい通所」を念頭に、利用者様および御家族様から信頼され、親しまれる施設づくりを目指して参りました。昨年度に比べ職員も定着し、年度初めは落ち着かない利用者様もいましたが、徐々に職員との信頼関係が構築でき、御家族からも以前より落ち着いているといった話が増えてきました。一方で、昨年度同様職員の言葉遣いに対する苦情があり御家族を心配させてしまったこともしばしばございました。加えて、インフルエンザによる営業停止が2日間あり、反省が多い一年でした。

30年度は職員の質の向上のため、内部研修及び外部研修への参加を増やし、利用者様が安心・安全に明るく楽しく通所できるように努めてまいります。また、感染症を流行させないように利用者様及び職員の体調管理に気を付け、稼働率の維持・向上が目標となるようにも努めてまいります。

2. 利用者状況

利用者年齢別 内訳

年齢	15～ 19	20～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50～ 54	合計	平均
男		4名	3名	2名	3名	3名	2名	17名	37.8歳
女				3名	2名			5名	38.6歳
合計		4名	3名	5名	5名	3名	2名	22名	38.0歳

障害程度区分（平成29年3月現在）

区分	3	4	5	6	合計
男	1名	3名	6名	7名	17名
女	0名	1名	2名	2名	5名
合計	1名	4名	8名	10名	22名

平均区分5.1

利用状況

平成28年度				平成29年度			
	在籍	開所日	延利用人数		在籍	開所日	延利用人数
4月	23名	20日	434名	4月	23名	20日	424名
5月	23名	19日	403名	5月	22名	20日	424名
6月	23名	22日	475名	6月	22名	22日	467名
7月	23名	21日	440名	7月	22名	20日	415名
8月	23名	19日	410名	8月	22名	21日	444名
9月	23名	20日	427名	9月	22名	20日	409名
10月	23名	20日	419名	10月	22名	21日	425名
11月	23名	20日	422名	11月	22名	20日	425名
12月	23名	19日	410名	12月	22名	20日	422名
1月	23名	19日	400名	1月	22名	17日	332名
2月	23名	20日	422名	2月	22名	19日	419名
3月	23名	22日	465名	3月	22名	21日	433名
合計		241日	5127名	合計		241日	5039名

29年度年間利用率・・・95.04%（前年度年間利用率96.70%）

3. 年間行事実施報告

月	行事・活動
4月	花見外出、運動会
5月	端午の節句、保護者会総会
6月	ドライブ
7月	七夕、歯科検診、夏祭り
8月	プール活動、健康診断（胸部レントゲン）
9月	スポーツ交歓会
10月	開設記念、福祉展覧会
11月	お楽しみBBQ
12月	予防接種、愛護ギャラリー、忘年会、クリスマス会
1月	凧揚げ、繭玉作り、どんど焼き、初詣
2月	節分
3月	ひな祭り、健康診断（心電図）、親子遠足
その他	一日散歩（4月～11月）、読み聴かせ会（1回/月） 防災訓練（1回/月）、選択メニュー（1回/月） 床屋（10回/年）、個別外出（5月～11月）、体重測定

4. 作業・日中活動内容

ブロックアート作り（福祉展覧会、愛護ギャラリーに出展）
作業各工程を用意し、利用者にあった作業工程を提供

1. 牛乳パックの解体、適当な大きさにカット
2. 表面のコーティングを剥がす（両面）
3. 真一買われている紙を千切る
4. すり鉢等で水に浸した物をつぶし、繊維を出す
5. ミキサーを使用し、さらに細かくする
6. 糊を混ぜ、型にはめて乾燥させる
7. 乾燥させてできたブロックを着色する
8. 下絵に合わせて同色の物をボンドで接着する

その他の活動

- ・体力維持のための散歩（大淵公園、広見公園等にて、1回／週）
- ・多目的ホールにてウォーキングやボール蹴り等の運動（1回／週）
- ・カラオケの実施（1回／週）
- ・ビデオ鑑賞会の実施（1～2回／月）
- ・DVDの仕分け作業

健康・衛生管理

1. 来所時のバイタルチェック
2. 来所時、食事・おやつ前の手洗いうがいの支援
3. トイレ後の手洗いの支援
4. 昼食時の投薬チェック、洗面の支援
5. 排泄の介助・支援
6. 体重測定の実施（1回／月）
7. インフルエンザワクチンの予防接種の実施
8. 爪、耳垢等の整容の支援

ご家族との関わり

1. 連絡帳を用いた情報の共有
2. 行事への参加呼びかけ、保護者会や個別支援計画等の面談の実施
3. 年末の忘年会の実施
4. 年度末の親子遠足の実施

5. 職員研修

産業医研修

6月20日(火)	1名	ロゼシアター会議室
6月23日(金)	1名	ロゼシアター会議室
10月24日(火)	1名	ロゼシアター会議室

接遇マナー研修

9月27日(水)	1名	富士宮市民文化会館
----------	----	-----------

通所連絡会職員研修 I

9月8日(金)	1名	リフレU(福田健康福祉会館)
---------	----	----------------

日中活動支援部会職員研究集会

11月10日(金)～11月11日(土)	2名	浜松商工会議所
---------------------	----	---------

6. 実習生受け入れ

富士宮東高等学校(福祉科1年)

6月23日(水)	3名
----------	----

富士宮東高等学校(福祉科2年)

6月15日(木)	3名
7月13日(木)	2名
7月14日(金)	2名

常葉大学(3年保育課程)

8月8日(火)、8月18日(金)	1名
8月22日(火)～8月23日(水)	1名

7. 苦情受付・解決状況

- ①苦情受付件数：2件
- ②苦情の分類：ケアと収容に係わる事項・・・1件
その他・・・・・・・・・・・・・1件
- ③想定原因：職員の態度・その他
- ④解決状況：解決済み・・・・・・・・・・・・・2件

4. 障害者地域活動支援センターきぼうの里事業実績報告

事業の実施に当たっては、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立と生きがいを高める日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、及び身体機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

以上を基本方針として、施設経営の見直し等を図り、さらにサービス向上をめざし、ご家族・利用者との信頼関係を構築し、希望ある、明るい未来を作りあげて行きたいと考えております。

1 利用実績報告

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数(日)	20	20	22	20	21	20
登録者数(人)	21	21	21	21	21	21
月間利用者数(延べ人数)	328	333	352	316	333	280
月平均利用率(%)	82.0	83.3	80.0	79.0	79.3	70.3

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
21	20	20	19	19	21	243
21	21	21	21	21	21	252
320	303	312	290	283	316	3766
76.2	75.8	78.0	76.3	74.5	75.2	77.5

2 利用者の状況《平成30年3月31日現在》

①年齢別

②受給者証程度区分

年 齢	男	女
20歳以下	0	0
20歳～29歳	2	2
30歳～39歳	7	1
40歳～49歳	3	2
50歳～59歳	1	0
60歳以上	1	2
計	14	7

区 分	男	女
区分 S	6	4
区分 3	8	3
区分 2	0	0
区分 1	0	0
計	14	7

3 事業内容

(1) 営業日 月曜日～金曜日 時間 9:30～16:00

(2) 年間行事実施報告

月	実 施 内 容
4月	お花見ドライブ（富士宮方面）、運動会
5月	ショッピング（ジャスコ富士宮店） 保護者会総会
7月	七夕会、利用者歯科検診
8月	きぼうの里夏祭り
9月	総合防災訓練、クッキング（お好み焼き作り） 定期健康診断
10月	開設記念行事
11月	運動会 インフルエンザ予防接種
12月	クリスマス会
1月	新年会、繭玉作り、どんど焼き、初詣（富士宮浅間大社）
2月	節分（豆まき）、クッキング（フルーツ・パンケーキ）
3月	ひな祭り、いちご狩り、定期健康診断
その他	送迎（2回/日）、健康チェック（1回/日）、給食（1回/日） 体操（1回/日）入浴サービス（火・木曜日）、 体重測定（1回/月） 選択給食（1回/月）、防災訓練（1回/月）

4 職員研修

①10月24日

産業医研修「誤嚥性肺炎」(1名) ロゼシアター会議室

②3月20日

接遇マナー研修(1名)

5 実習生受け入れ

①6月14日

静岡県立富士宮東高校3名(女子3名)

②6月22日

静岡県立富士宮東高校3名(男子2名・女子1名)

③7月11日

静岡県立富士宮東高校2名

④7月12日

静岡県立富士宮東高校2名

⑤8月16日～17日

常葉大学保育学部保育学科1名(女子1名)

⑥8月24日～25日

常葉大学保育学部保育学科1名(女子1名)

富士宮市立長生園 事業実績報告書

1. 事業報告

富士宮市から委託、指定管理者施設を受託し15年経過し、安心・安全な施設運営を目指し、入居者の皆様に対し見守り、声かけ等に努めて参りました。

平成29年度中に死亡や特養などに移られた方等で7名の方が退所され、7名の方が新たに入所されました。全国的にも措置控えが言われている中、行政側の協力により定期的に入所判定委員会が開催され50名の措置人員に欠員を出すことなく運営して参りました。

感染症に関しましては、インフルエンザB型を発症した入居者が1名と感染症が発生してしまいましたが、発生時における初動の早さ、園内消毒、職員及び入居者の随時手指消毒、うがいの徹底を図る事で、感染症が園内で感染拡大する事なく終息を迎えるに至っています。また、健康増進法第25条に基づき受動喫煙の防止として建物内全面禁煙に致しました。

今年度は職員の資質向上に重点を置き、外部研修、内部研修の充実、職員のマナー向上を図るため、マナー委員会を設置し、入居者に対しての言葉遣い、マナーについての啓蒙を図りました。

災害時の対応として、月一度の防災訓練を実施し日頃の防災に対する意識をみんなで共有出来るようにして参りました。

諸行事、地域との交流、小・中学校の生徒さん・保育園児とのふれあい等々実施して参りました。また、静岡県共同募金会より、平成29年度もNHK歳末たすけあい助成金の交付を受け、年末年始の諸行事の経費として入居者の皆様に楽しんでいただきました。

1. 入居者の施設利用状況

ア. 年間入居者延人員数(利用率) 18,185名(99.6%)
(H29.4～H30.3)

イ. 入居者性別・年齢別(3月31日現在)

年齢	60～	65～	70～	75～	80～	85～	90～	95～	計
性別	64歳	69歳	74歳	79歳	84歳	89歳	94歳	100歳	
男性	0	7	8	6	6	1	0	0	28
女性	0	2	3	2	8	3	4	0	22
計	0	9	11	8	14	4	4	0	50

平均年齢 77歳11ヶ月
平均在園 5年8ヶ月

ウ. 月別入退所数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1	2	0	7
退所	1	1	1	0	0	0	1	0	1	2	0	0	7

エ. 外出(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	172	143	116	110	110	116	97	147	152	132	108	132	1535
女性	79	78	73	76	77	78	65	81	88	84	57	72	908
計	251	221	189	186	187	194	162	228	240	216	165	204	2443

オ. 外泊(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
女性	3	3	2	0	2	2	0	1	3	0	1	2	19
計	3	5	2	0	2	2	0	1	4	1	1	2	23

カ. 面会状況(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	7	10	7	5	3	3	2	2	2	1	4	2	48
女性	2	5	2	3	5	5	4	6	5	6	8	4	55
計	9	15	9	8	8	8	6	8	7	7	12	6	103

キ. 月別入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	3	3	3	3	1	2	1	3	2	2	2	28
女性	5	5	2	2	3	1	1	1	0	1	2	3	26

ク. 措置期間状況(3月31日現在)

	富士宮市	計
男性	28	28
女性	22	22
計	50	50

2. ADL現況

ア. 移動状況(名)

自力歩行 (杖等使用含)	歩行器使用	車椅子 自走	車椅子 半介助	車椅子 全介助	計
42	8	0	0	0	50

イ. 食事状況(名)

自力	一部介助	全介助	計
22	28	0	50

ウ. 給食状況(名)

常食	粗刻み食	刻み食	ペースト	計
28	9	13	0	50

エ. 排泄状況(名)

誘導	紙パンツ (全日)	紙パンツ (夜間)	パット	おむつ (全日)	おむつ (夜間)
3	12	0	8	1	2

3. 実習生受け入れ状況

期間	日数	人数	内容	学校名等
8月4日～8月6日	3日	3名	職場体験	上野中学校
8月24日	1日	34名	ボランティア講座	富士宮市内小学校

4. 会議等

・ 法人定例会議	月1回	・ 感染症委員会	3ヶ月1回及び随時
・ 職員会議	月1回	・ 運営委員会	月1回
・ 処遇会議	月1回	・ 利用者全体会	月1回
・ 主任会議	月1回	・ リスクマネジメント委員会	月1回
・ 給食会議	月1回	・ 虐待防止委員会	年2回
・ 身体拘束委員会	年2回	・ マナー委員会	年4回

5. 月別実施報告書

月	行事	概要	参加人数
4月	花見	施設近隣、下馬桜や大石寺、登山道沿い桜公園、富士桜墓園等を桜見学	28名
5月	花見 バラ見学	下の坊藤棚、妙蓮寺牡丹見学 富士市中央公園へバラ見学	16名 15名
6月	八幡温泉	大衆演劇やカラオケを満喫	29名
7月	夏ドライブ	富士川楽座	23名
8月	施餓鬼供養 小学生ボランティア講座 地区防災訓練	善能寺副住職による供養 市内の小学生と会話や名刺交換をする 地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難	39名 41名 6名
9月	長寿の祝い 上野地区敬老会 ぶどう狩り	長寿対象者12名 上野会館にて行われた 山梨県河口湖～勝沼	45名 5名 24名
10月	ふれあい祭り	上野小、上野中も参加し世代交流	47名
11月	運動レクリエーション バス遠足	上野会館で運動レクリエーション行う 沼津港(昼食)、御殿場方面	13名 26名
12月	地区防災訓練 クリスマス会 餅つき 忘年会	地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難 東保育園児の慰問 入居者も手伝い餅つきを行う 夕食時、出前寿司を食べながら1年をねぎらう	6名 48名 16名 46名
1月	初詣 繭玉作り どんど焼き 浅間大社節分慰問 作品展見学 新年会	浅間大社にて初詣参拝 どんど焼きに合わせ繭玉飾り 1年間の無病息災を祈願する 厄除け祈願、お囃子、豆まき等 富士宮市福祉作品展見学 芝川苑にて入浴、カラオケ	4名 15名 5名 42名 8名 30名
2月	長生園節分	無病息災を祈願し豆まき	43名
3月	桃の節句 マグロ解体ショー	集会室に雛飾りを行う 魚国さんによる解体ショーとマグロの刺身をを食べる	28名

富士市富士南部地域包括支援センター

1. 事業実施報告

平成 29 年度は富士市からの委託を受け、運営を開始してから 7 年目となった。

運営体制については、富士駅南地区・富士南地区・田子浦地区の 3 地区を担当した。職員配置人数は 4 月時点で 6 名（主任介護支援専門員 2 名、社会福祉士 1 名、保健師 1 名、介護支援専門員 1 名、事務員 1 名）だったが、異動による減員（2 名）と富士市の要望による 2 月の 3 名増員（3 名）で、年度末時点では 7 名だった。センター内会議を月 2 回開催し、個別ケースの把握、担当業務の方向性や進捗などについて協議し、情報の共有に努めた。

総合相談支援事業については、新規相談件数は 454 件。介護保険や福祉サービスについての相談が多いが、認知症対応や虐待の相談もあり継続した対応、支援をおこなった。民児協や福祉推進会の会合に定期的に参加し顔の見える関係づくりを心掛け、事業内容や相談実態等の広報活動、関係委員からの個々の相談にあたることができた。

権利擁護事業については、相談件数は 5 件。そのうち成年後見制度の相談が 3 件、財産管理の相談が 1 件。また虐待相談は 12 件（うち虐待と判断したのは 5 件）であった。

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業については、地域ケア会議を各地区でそれぞれ開催し、医師による講義やグループワークを通じて、地域の情報・課題の共有とネットワークの構築を図った。個別ケースの地域ケア会議は 10 件開催し、多職種や関係機関、行政と連携を図り、支援の方向性等を検討した。またケアマネ研修会を 2 回、事例検討会を 1 回開催し、エリア内のケアマネジャーの資質向上と連携を図った。

介護予防ケアマネジメント事業については、介護予防基本チェックリストの該当者である事業対象者と要支援者のケアマネジメントをおこなった。他業務とのバランスを勘案し、居宅介護支援事業所へ委託し連携をとりながら実施した。また、一般高齢者を対象とした包括センター主催の介護予防教室（3 回）や脳の健康教室（1 回）を開催し、介護予防の啓発を行った。

その他事業として、在宅医療・介護予防連携推進事業については、多職種協働による在宅医療・介護の支援体制構築に関して市が実施する事業に参加協力した。認知症施策推進事業については、認知症地域支援推進員を配置し、医療機関や介護サービス及び地域支援機関との連携を図り、認知症の人やその家族への支援を行った。また市が実施する認知症初期集中支援推進事業に参加協力した。生活支援体制整備事業については、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援体制整備の推進を目的に研究会等に参加し、高齢者支援ニーズと地域資源の状況の把握に努めた。

今後も委託元の富士市や地域の関係機関との連携を図り、担当エリアの住民が住み慣れた地域での生活を安心して続けられるように、各事業に取り組みながら地域包括ケアの推進に努めていく。

2. 介護予防支援業務

1) ケアプランの作成数

直営	要支援1	新規	
		更新	16
		小計	16
	要支援2	新規	
		更新	32
		小計	32
合計			48
委託	要支援1	新規	9
		更新	45
		小計	54
	要支援2	新規	19
		更新	139
		小計	158
合計			212

2) ケアプランの評価

直営	評価件数合計	62
	プラン継続	
	プラン変更	54
	・介護給付に変更	
	・予防給付中での変更	54
	・事業対象者に変更	
・一次予防施策に変更		
終了	8	
委託	評価件数合計	147
	プラン継続	
	プラン変更	144
	・介護給付に変更	1
	・予防給付中での変更	143
	・事業対象者に変更	
	・一次予防施策に変更	
	終了	3

3) 給付管理数

直営	要支援1	70
	要支援2	178
	小計	248
委託	要支援1	539
	要支援2	1427
	小計	1966
合計		2214

4) サービス担当者会議

要支援	231
要介護	19

5) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	296
	延人数	387

3. 総合事業

1) 請求数

直営	事業対象者	A	124
		B	39
		C	
	要支援1	A	21
		B	
		C	
	要支援2	A	3
		B	
		C	
	小計		187
委託	事業対象者	A	1033
		B	381
		C	
	要支援1	A	188
		B	5
		C	
	要支援2	A	214
		B	
		C	
	小計		1821
合計		2008	

2) チェックリスト実施数・結果数

	包括
実施数	101
事業対象者	96
非該当	5

3) サービス担当者会議

	包括
回数	160

4) 訪問状況

アセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	183
	延人数	238

5) ケアプランの作成数

				包括
直営	事業 対象者	新規	A	1
			B	2
			C	
		更新・ 変更	A	13
			B	4
			C	2
	小計			22
	要支援1	新規	A	
			B	
			C	
		更新・ 変更	A	3
			B	
C				
小計			3	
要支援2	新規	A		
		B		
		C		
	更新・ 変更	A	1	
		B		
		C		
小計			1	
合計				26
委託	事業 対象者	新規	A	32
			B	1
			C	
		更新・ 変更	A	65
			B	14
			C	
	小計			112
	要支援1	新規	A	11
			B	
			C	
		更新・ 変更	A	23
			B	
			C	
	小計			34
	要支援2	新規	A	17
			B	
			C	
		更新・ 変更	A	36
B				
C				
小計			53	
合計				199

6) ケアプランの評価

<事業対象者>

		包括
直営	評価件数	27
	プラン継続	
	プラン変更	25
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	
	・事業対象者に変更	25
	・一般介護予防事業に変更	
終了	2	
委託	評価件数	82
	プラン継続	
	プラン変更	76
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	2
	・事業対象者に変更	74
	・一般介護予防事業に変更	
終了	6	

<要支援1>

		包括
直営	評価件数	4
	プラン継続	
	プラン変更	4
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	4
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		
委託	評価件数	27
	プラン継続	
	プラン変更	27
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	27
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		

<要支援2>

		包括
直営	評価件数	1
	プラン継続	
	プラン変更	1
	・介護給付に変更	
	・予防給付に変更	1
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了		
委託	評価件数	46
	プラン継続	
	プラン変更	45
	・介護給付に変更	2
	・予防給付に変更	43
	・事業対象者に変更	
	・一般介護予防事業に変更	
終了	1	

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1) 介護支援専門員に対する個別支援

相談窓口	回数	2
	人数	2
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	回数	14
	人数	13
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	回数	
	人数	
質の向上のための研修	回数	10
	人数	304
介護支援専門員に対する情報交換	回数	4
	人数	4
ケアマネ同行訪問	回数	8
	人数	8

2) 地域ネットワークづくり

①関係団体の会議等への参加	42
・町内会	5
・福祉推進会	31
・生涯学習推進会	
・健康推進会	
・その他	6
②民生児童委員会への関わり	42
・民生児童委員会への参加	35
・民生児童委員個別訪問	7
③地区組織への参加	46
・いきいきサロン	10
・悠容クラブ	4
・社会福祉センター	1
・ボランティア団体	31
④ネットワーク会議開催	
・各地区ネットワーク会議	
⑤その他	19
・医療機関	3
・警察署・交番	8
・その他地区施設	8
合計	149

5. 総合相談業務

来所	延人数	133	
	電話	延人数	286
	移動相談（出張含む）	延人数	1
	見守り訪問	延人数	20
	訪問	延人数	14
	合計	延人数	454
相談者 (延人数)	本人	35	
	家族・親族	205	
	知人・友人	11	
	民生・児童委員	58	
	医療機関	30	
	行政機関	41	
	介護支援専門員	45	
	介護保険サービス事業所	13	
	高齢者地域支援窓口事業所	6	
	警察	3	
	関係委員	5	
	障害福祉関係機関	2	
合計	454		
相談内容 (延人数)	介護相談（介護方法等）	144	
	介護予防事業について	102	
	介護保険について	210	
	生活全般に関する事	142	
	保健・医療相談	80	
	福祉サービスについて	95	
	権利擁護	5	
	虐待相談	9	
	認知症	74	
	その他	69	
	合計	930	
相談結果 (延人数)	助言終了	83	
	継続支援（見守り含む）	193	
	他機関紹介	71	
	介護保険の紹介	105	
	福祉サービスの紹介	54	
	受診のすすめ	14	
	要訪問	115	
	その他	66	
	合計	701	

6. 権利擁護業務

相談内容	相談件数	5
	成年後見制度に関する相談	4
	日常生活自立支援事業の相談	
	消費者被害による相談	
	債務に関する相談	
	財産管理・生活全般	1
	申し立て書類の習得等について	
相談者	本人	
	家族・親族	
	知人・友人	
	民生・児童委員	
	医療機関	1
	行政機関	1
	介護支援専門員	2
	介護保険サービス事業所	
	高齢者地域支援窓口事業所	
	警察	
関係委員	1	
障害福祉関係機関		
性別	男	2
	女	3
対応状況	成年後見制度の助言指導	2
	成年後見制度の申立支援	
	関係機関紹介	
	・社会福祉協議会	
	・消費生活センター	
	・行政機関	
	・司法関係	
	・障害関係機関	
介護保険サービス利用		
継続支援	3	
福祉制度利用		

7. 会議・研修

1) 会議等への参加

①地区事業等の会議に参加	回数	
	参加人数	
②各種団体主催の会議 (グループホーム等運営推進会議)	回数	29
	参加人数	33
③市主催の会議(運営協議会他)	回数	24
	参加人数	32
④権利擁護広域ネットワーク会議	回数	4
	参加人数	5
⑤虐待防止ネットワーク会議	回数	2
	参加人数	3
⑥地域包括支援センター長会議	回数	23
	参加人数	23
⑦包括支援センター職種別会議	回数	30
	参加人数	34
⑧高齢者地域支援窓口事業連絡会	回数	6
	参加人数	21
⑨主任ケアマネ連絡会(市全体)	回数	1
	参加人数	1
合 計	回数	119
	参加人数	152

2) 研修への参加

①富士市で開催した研修会	回数	37
	参加人数	45
・介護支援専門員研修	回数	5
	参加人数	5
・虐待防止研修会	回数	5
	参加人数	5
・成年後見研修会	回数	
	参加人数	
・介護予防研修会	回数	3
	参加人数	3
・その他の研修会	回数	24
	参加人数	32
②地域包括支援センターで開催した研修会	回数	23
	参加人数	561
・認知症サポーター養成講座	回数	1
	参加人数	251
・一般を対象としたもの	回数	22
	参加人数	310
③県・国で開催した研修会	回数	18
	参加人数	20
・主任ケアマネジャー研修	回数	
	参加人数	
・包括支援センター職員研修	回数	1
	参加人数	1
・その他研修会	回数	11
	参加人数	13
・ケアマネ更新研修他	回数	6
	参加人数	6
④各種団体主催の研修	回数	9
	参加人数	11
⑤その他の研修	回数	9
	参加人数	12
合 計	回数	96
	参加人数	649

富士市富士川地域包括センター

平成 29 年度 事業実施報告

センター長兼務を含め専門職 4 名、非常勤事務員 1 名にて稼働。
包括支援センターの業務である予防支援、地域住民の総合相談に加え、特に認知症関係、生活支援体制整備事業として各圏域に協議体設置を目指し、行政、医療関係、介護サービス関係、区長、民生委員、福祉推進員、サロン関係の方との顔の見える関係作りを行い、会議の参加、研修の支援などを行いました。地域ケア会議について、個別の会議は開催件数が少なく、虐待問題はないが障害者の子供と高齢化した親の介護問題等が多くなっている。地域ケア会議においては地域住民の意識改革に重点を絞り説明を行い各職域との交流を含め顔の見える関係作りを行いました。地域資源マップを紹介、サロン活動の報告、医療、介護サービス関係紹介など地域における資源の確認、把握はできたが、対象圏域が広すぎ、参加人数も多く、グループワークにおいて内容、時間配分など反省点も多く焦点がぼやけてしまった等の反省もあり、地域のニーズ、課題整理まで至らず次回からは小圏域に絞り、生活している地域住民の声をもっと発言できるように内容の検討を行う必要がありました。

サロン活動などの社会資源開発においては各地域で社会福祉協議会の地区担当、包括職員も協力連携し新しいサロンが各地域に発足し活動を行っている。また、地域住民の認知症に対する意識も高く研修開催の要望もあり、対象も児童を含め地域住民を対象に開催しました。

様々な会議や行事に参加し包括職員との顔の見える関係づくりを行いました。

下記の通り実績を報告いたします。

記

1、介護予防支援業務実績

①H29.4.1 ～ H30.3.31

給付管理数（国保連に請求するもの、医療サービス、福祉用具貸与）

	平成 29 年度	包括
直営	要支援 1	55
	要支援 2	52
	小計	107
委託	要支援 1	101
	要支援 2	244
	小計	345
	合計	452

② 総合事業実績 (上記以外の請求者)

			包括
直営	事業対象者	A	54
		B	203
		C	11
	要支援1	A	51
		B	3
		C	0
	要支援2	A	107
		B	0
		C	0
小計			429
委託	事業対象者	A	31
		B	30
		C	0
	要支援1	A	189
		B	1
		C	0
	要支援2	A	353
		B	0
		C	0
小計			604
合計			1033

2、その他の事業について

日常生活圏域 (富士川・松野)

管轄地区	高齢者等の状況			職員配置状況		
富士川 松野		H29.4.1	H28.4.1		H29.4.1	
	人口	16,121	16,265	主任介護支援専門	1	

				員		
	高齢者数	5,251	5,124	社会福祉士	2	
	(前期数)	2,695	2,711	保健師(看護師)	1	
	(後期数)	2,556	2,431	介護支援専門員		
	高齢化率	32.6%	31.6%	事務職等	0.8	

総合相談内容		
内容	平成 29 年度	H28 年
	延べ人数	
総合相談	298	276
権利擁護相談	7	5
・成年後見相談	4	4
・消費者被害相談	3	1
虐待相談	2	3
・虐待と判断した事例	0	0

介護予防教室、研修関係				
内容	平成29年度			H28年度
	計画数	開催数	延べ人数	延べ人数
地域包括支援センター 介護予防教室	5	6	184 人	178
脳の健康教室	1	1	98 人	106
認知症サポーター養成講座	3	3	88 人	29
地域ケア会議(個別課題)	2	2	24 人	54

地域ケア会議(地域課題)	2	2	107 人	56
介護支援専門員研修	8	7	69 人	42

以上